

予算科目	07商工費	01商工費	01商工総務費	02消費生活推進事業	
細事業名	01 消費生活推進事業			決算書	P.122
総合計画	計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
6,284千円	6,429千円	145千円	97.7%	6,549千円	
目的	消費生活センターで、相談対応及び情報提供等を行うとともに、消費生活学習グループの活動に対する支援を行うことにより、市民の消費生活の安定、向上を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>○消費生活相談事業 6,024千円</p> <p>消費生活センターに専門相談員を配置し、市民からの相談に対応するとともに、消費生活に関する情報の収集・提供を行った。</p> <p>【開設場所】 寄り添い支援総合サポートセンター内</p> <p>【相談時間】 午前9時～午後5時</p> <p>【相談受付件数】 335件（販売購入：279件、事故：1件、その他：55件）</p> <p>【出前講座実施回数】 32回</p> <p>【消費生活セミナー開催】</p> <p>第1回（4月17日）社会的責任を果たす・消費生活寸劇（参加者60人）</p> <p>第2回（11月29日）スマホ、ネットに潜む危険・消費生活寸劇（参加者53人）</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談員報酬等（2人） 3,932千円 研修旅費等 1,464千円 消費生活セミナー開催費用 110千円 啓発グッズ・チラシ作成費、参考図書・事務用品等購入費 221千円 電話・FAX料金等 99千円 公用車維持管理費（1台） 198千円 <p>○消費生活学習グループ活動費補助金 260千円</p> <p>【会員数（平成30年3月31日現在）】 107人</p> <p>峰山 26人、大宮 19人、網野 10人、丹後 17人、弥栄 17人、久美浜 18人</p> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント、老人会、街頭等での啓発活動（寸劇実施回数 16回） 消費生活学習会等の実施 				
主な財源	府補 消費生活行政活性化事業費補助金（10/10・1/2）				5,233千円
成果・課題	<p>○専門相談員が、市民からの消費生活相談に迅速かつ適切に対応することにより、消費者被害の防止と早期解決に寄与できた。</p> <p>○市民への情報提供や啓発物品の配布、消費生活学習グループの啓発活動等を通して、消費者被害を未然に防ぐとともに、消費トラブルに対する意識を高めることができた。</p> <p>○相談内容が複雑化しており、1件当たりの相談時間が長びく傾向がある。</p> <p>○引き続き、消費トラブルの啓発と、地域の見守りの強化が必要である。</p>				
所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課				

予算科目	07商工費	01商工費	01商工総務費	02消費生活推進事業																																							
細事業名	02 多重債務相談事業			決算書	P.122																																						
総合計画	計画項目	22 人権を尊重するまちづくり																																									
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額																																							
231千円	262千円	31千円	88.1%	262千円																																							
目的	暮らしの中で発生する経済的、法律的な問題など幅広く相談を受け、必要に応じて制度やサービスにつなぎ、弁護士等専門家と連携して問題解決に向けた支援を行う。																																										
主要な事務・事業の概要	<p>日常生活で発生する問題や心配ごと、債務問題に関する身近な相談窓口として、弁護士事務所等専門家と連携を図りながら相談者の支援と問題解決に当たった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費（職員会議旅費） 11千円 ○需用費（消耗品費、公用車燃料費、公用車車検費用） 128千円 ○役務費（携帯電話使用料、公用車登録手数料・保険料） 86千円 ○公課費（公用車重量税） 6千円 <p>【多重債務相談件数：22件】</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女別 <table border="1"> <tr><td>男</td><td>13人</td></tr> <tr><td>女</td><td>9人</td></tr> </table> ・年齢別 <table border="1"> <tr><td>20歳未満</td><td>1件</td></tr> <tr><td>20～29歳</td><td>1件</td></tr> <tr><td>30～39歳</td><td>3件</td></tr> <tr><td>40～49歳</td><td>5件</td></tr> <tr><td>50～59歳</td><td>4件</td></tr> <tr><td>60歳以上</td><td>8件</td></tr> </table> ・町別 <table border="1"> <tr><td>峰山町</td><td>4件</td></tr> <tr><td>大宮町</td><td>6件</td></tr> <tr><td>網野町</td><td>7件</td></tr> <tr><td>丹後町</td><td>2件</td></tr> <tr><td>弥栄町</td><td>2件</td></tr> <tr><td>久美浜町</td><td>1件</td></tr> <tr><td>市外</td><td>0件</td></tr> </table> ・対処方法 <table border="1"> <tr><td>自己破産</td><td>6件</td></tr> <tr><td>解決の助言</td><td>13件</td></tr> <tr><td>任意整理</td><td>2件</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1件</td></tr> </table> 					男	13人	女	9人	20歳未満	1件	20～29歳	1件	30～39歳	3件	40～49歳	5件	50～59歳	4件	60歳以上	8件	峰山町	4件	大宮町	6件	網野町	7件	丹後町	2件	弥栄町	2件	久美浜町	1件	市外	0件	自己破産	6件	解決の助言	13件	任意整理	2件	その他	1件
男	13人																																										
女	9人																																										
20歳未満	1件																																										
20～29歳	1件																																										
30～39歳	3件																																										
40～49歳	5件																																										
50～59歳	4件																																										
60歳以上	8件																																										
峰山町	4件																																										
大宮町	6件																																										
網野町	7件																																										
丹後町	2件																																										
弥栄町	2件																																										
久美浜町	1件																																										
市外	0件																																										
自己破産	6件																																										
解決の助言	13件																																										
任意整理	2件																																										
その他	1件																																										
主な財源																																											
成果・課題	<p>○日常生活で発生する経済的・法律的な問題など幅広く相談を受け、必要に応じて制度やサービスを紹介したり、弁護士につなげることで問題解決に向けた支援を行うことができた。</p> <p>○関係部署及び関係機関とより一層連携を図り、債務整理だけでなく就労支援なども含めて、世帯の自立に向けた生活支援を効果的に進めていく必要がある。</p>																																										
所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課																																										

予算科目	07商工費	01商工費	01商工総務費	50商工総務一般経費
細事業名	01 商工総務一般経費			決算書 P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
3,649千円	3,777千円	128千円	96.6%	3,206千円
目的	商工業振興に係る業務を推進するために必要な経費及び公用車等の維持管理経費			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○公用車維持管理経費（商工観光部管理台数：8台） 2,085千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料代 1,189千円 ・車検代、修理代、保険料等 896千円 ○消耗品費（事務用品） 208千円 ○産休等職員代替事務補助業務委託料 1,356千円 			
主な財源				
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○公用車の維持のため、メンテナンスや清掃などを的確に行った。 ○公用車の老朽化が進むなか、使用前後の点検等を徹底するなど、車両の長寿命化を図る必要がある。 			
所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	01商工会助成事業												
細事業名	01 商工会助成事業			決算書 P.122												
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興														
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額												
80,349千円	80,350千円	1千円	99.9%	84,040千円												
目的	京丹後市商工会が実施する小規模事業者のニーズに対応した経営相談等の支援活動、地域活性化事業等に対して補助金を交付し、商工業の総合的な振興、発展を図る。															
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○小規模事業経営支援事業補助金 68,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 経営相談、金融斡旋、巡回指導及び小売商業振興事業など地域に密着した活動や事業を支援することで、市民経済の発展に寄与した。 ・経営改善普及指導事業分 62,500千円 (小規模事業者への経営指導、経営相談等の事業費及び指導職員の設置費) ・地域総合振興事業分 5,500千円 (販路開拓、小売商業活性化、特産品づくり活動等) ○織物指導等小規模生産基盤整備事業補助金 8,809千円 <ul style="list-style-type: none"> 延べ2,114件の織物指導、織機調整事業と小規模な生産基盤整備を支援し、織機の改良と機能を維持することで丹後織物の技術の維持・継承と製品の品質確保を図った。 ○地域活性化事業補助金 3,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 地域活性化を目的とした京丹後商工祭の開催を支援した。 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr><td>イベント名</td><td>京丹後商工祭</td></tr> <tr><td>補助対象者</td><td>京丹後市商工会</td></tr> <tr><td>補助金額</td><td>3,000千円</td></tr> <tr><td>補助対象経費</td><td>5,052千円</td></tr> <tr><td>開催日</td><td>10月28日(29日は台風のため中止)</td></tr> <tr><td>開催場所</td><td>丹後王国「食のみやこ」</td></tr> </table> ○採用力強化セミナー開催事業補助金 540千円 <ul style="list-style-type: none"> 市内事業者における人材不足や雇用のミスマッチ等が顕著化するなか、事業者の人材採用力の強化を図るためのセミナー開催を支援した。 開催日及び場所：平成29年10月11日(水) プラザホテル吉翠苑 参加事業所数：8事業所(9人) 				イベント名	京丹後商工祭	補助対象者	京丹後市商工会	補助金額	3,000千円	補助対象経費	5,052千円	開催日	10月28日(29日は台風のため中止)	開催場所	丹後王国「食のみやこ」
イベント名	京丹後商工祭															
補助対象者	京丹後市商工会															
補助金額	3,000千円															
補助対象経費	5,052千円															
開催日	10月28日(29日は台風のため中止)															
開催場所	丹後王国「食のみやこ」															
主な財源	国補	地方創生推進交付金(1/2)		1,000千円												
	府補	未来づくり交付金(商工会助成事業)		3,500千円												
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○商工会による小規模事業者への巡回指導や織物事業者への技術指導及び小規模生産基盤整備への支援により、事業者の経営安定化に寄与した。 ○産業PRイベントや人材確保のセミナー開催を支援し、市内商工業の振興を図った。 ○厳しい経営環境や後継者不足による廃業等が進むなか、商工会による経営指導等による支援が事業者には不可欠であり、引き続き地域経済の活性化に向けて支援する必要がある。 															
所管課	商工観光部/商工振興課															

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	02京丹後ブランド推進事業
細事業名	01 丹後地域地場産業振興センター運営費補助金			決算書 P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
49,510千円	49,511千円	1千円	99.9%	36,188千円
目的	丹後地域地場産業振興センターが行う地場産業の振興を図る各種事業を支援することで、本市における地場産業の総合的な振興を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>公益財団法人丹後地域地場産業振興センターが行う施設管理、丹後ブランド商品の販売、地場産品の販路拡大、新商品の開発、人材育成、情報の収集・提供、展示室の有効活用など地場産業の振興を図る各種事業の実施に対し、補助金を交付した。</p> <p>○公益財団法人丹後地域地場産業振興センター運営費補助金 31,500千円 【主な実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新商品・新技術開発事業 高機能急速冷凍装置導入による新サービス開発事業 延べ利用回数125回、実利用事業者数22事業者 ●人材育成事業 《手機教室》全4回 受講者8人、きもの着付教室12回 受講者15人 《染色教室》染色基礎Ⅰ20回、染色基礎Ⅱ15回 受講者各5人 ●需要開拓事業 <ul style="list-style-type: none"> ・Tango Good Goods認定事業及び販売促進事業 平成29年度認定数：56業者 105商品 ・「Tango Good Goods見本市」の開催：10/14～15 大宮社会体育館 来場者数 3,000人、小売店バイヤー等来場者数 44人、商談数 14件 ・各地域主催物産展、各種展示商談会・イベント等への出展 丹後のええもんうまいもん展（大阪 北千里20回、名古屋・東京 3回他） 京丹後美食まつり等（府内中心に東北、関東、中国、四国地方等24回） ●地場産品展示普及支援事業 地場産品の常設展示販売（171業者、約3,000品目、年間売上35,966千円） <p>○公益財団法人丹後地域地場産業振興センター大規模改修補助金 6,760千円 電気設備改修、受電設備屋根設置、車庫改修、外壁等防水改修工事</p> <p>○丹後地域地場産業振興センター展示室活用事業補助金 11,250千円 野村克也ベースボールギャラリー開設（改修費、展示デザインアドバイザー料、オープニング式典開催費） 開設日：平成30年3月17日</p>			
主な財源	府補	未来づくり交付金（野村克也ベースボールギャラリー開設経費）	3,500千円	
成果・課題	<p>○同センターが物産展、展示商談会などに出展し地場産品のPR及び販売促進を年間を通して実施したことにより、地場産業の一層の振興に寄与した。</p> <p>○同センターが創業相談窓口を設置するとともに人材育成事業を実施することにより、市内事業者の人材育成等を図ることができた。</p> <p>○施設の老朽化が進むなか、誘客のための施設改修を検討するとともに、野村克也ベースボールギャラリー開設を機に寄贈品を有効活用するなど、来館者数の増加に結び付ける必要がある。</p>			
所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	02京丹後ブランド推進事業
細事業名	03 京丹後ブランド発信事業			決算書 P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
2,660千円	2,729千円	69千円	97.4%	2,729千円
目的	他市町とも連携しつつ、「特産品ショップ ホット丹後」を起点とした都市部における丹後の情報・魅力の発信と特産品等の販売を強化する。			
主要な事務・事業の概要	<p>丹後の情報・魅力発信拠点施設（アンテナショップ）である「特産品ショップ ホット丹後」（京都市上京区、H30.2月末閉店）が行う京丹後市のPR、ブランド品の紹介、販売促進、販路拡大等を図るための事業運営に対し、補助金を交付した。</p> <p>○京丹後ブランドチャレンジショップ運営事業補助金 2,660千円</p> <p>【実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホット丹後会員数 2,016人（閉店解散時） ・購入者数 年間 延べ23,023人（前年比2,357人減） ・販売実績額 年間 20,834千円（前年比334千円増） ・常設店舗外での販売、PR事業（サテライト販売） KBS京都朝市、DIOS北千里夏まつり、京都弥栄町人会総会 ・その他PR事業 9/23、24 会員対象「丹後半島一周ゆるりぐるりほっこりツアー」の実施 梨狩り体験 宇川温泉での入浴・昼食等（参加98人） ・生産者による店頭販売 5業者 延べ40回 ・京都市上京区の飲食店とのB to B取引（6社） <p>《参考》他市町補助額 490千円（宮津市280千円、与謝野町210千円）</p>			
主な財源	府補	未来づくり交付金（京丹後ブランドチャレンジショップ運営事業補助金）	516千円	
成果・課題	<p>○購入者数は対前年比9.3%減少したものの、販売強化や閉店間際の需要増により、過去5年間で最高の売上額となった（主に食品、野菜果物が中心）。</p> <p>○平成30年2月末でアンテナショップを閉店したため、他の方法による効果的な京丹後ブランドの発信を検討していく必要がある。</p>			
所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	03経営支援事業																																		
細事業名	01 金融支援事業			決算書 P.122																																		
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興																																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																																		
54,753千円	57,086千円	2,333千円	95.9%	73,000千円																																		
目的	市内事業者が事業に必要な資金の借入時に負担した信用保証料や借入金に係る利子の補助により、円滑な資金調達と借入の負担軽減を図り、経営の安定と成長促進を図る。																																					
主要な事務・事業の概要	○京丹後市商工業経営安定利子補給金 24,936千円 市内商工業者等が「京都府中小企業融資制度」、「京丹後市商工業振興融資制度」又は「政府系金融機関融資制度」に基づき運転資金や設備資金を借入れ、その返済にあたり負担した利子について、借入利率のうち1.7%を超える部分（平成27年度以前の借入）又は1.8%を超える部分（平成28年度の借入）で最大2.5%分、1事業者当たり年度内100万円を限度として補給した。																																					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交付決定事業者数 283事業者(実数) ・ 交付決定融資件数 474件 																																					
	【内訳】																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>制度区分</th> <th>事業者数</th> <th>件数(件)</th> <th>交付額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都府あんしん借換融資制度</td> <td>180</td> <td>206</td> <td>3,062</td> </tr> <tr> <td>その他京都府融資制度</td> <td>126</td> <td>177</td> <td>20,282</td> </tr> <tr> <td>京丹後市商工業振興融資制度</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>政府系金融機関融資制度</td> <td>65</td> <td>84</td> <td>1,548</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>377</td> <td>474</td> <td>24,936</td> </tr> </tbody> </table>				制度区分	事業者数	件数(件)	交付額(千円)	京都府あんしん借換融資制度	180	206	3,062	その他京都府融資制度	126	177	20,282	京丹後市商工業振興融資制度	6	7	44	政府系金融機関融資制度	65	84	1,548	計	377	474	24,936										
	制度区分	事業者数	件数(件)	交付額(千円)																																		
	京都府あんしん借換融資制度	180	206	3,062																																		
	その他京都府融資制度	126	177	20,282																																		
	京丹後市商工業振興融資制度	6	7	44																																		
	政府系金融機関融資制度	65	84	1,548																																		
	計	377	474	24,936																																		
【過去の補給件数及び交付額】																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,940件</td> <td>1,754件</td> <td>1,362件</td> <td>1,082件</td> <td>768件</td> </tr> <tr> <td>97,511千円</td> <td>72,268千円</td> <td>52,679千円</td> <td>48,706千円</td> <td>38,295千円</td> </tr> </tbody> </table>				平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	1,940件	1,754件	1,362件	1,082件	768件	97,511千円	72,268千円	52,679千円	48,706千円	38,295千円																				
平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度																																		
1,940件	1,754件	1,362件	1,082件	768件																																		
97,511千円	72,268千円	52,679千円	48,706千円	38,295千円																																		
○京丹後市信用保証料補助金 29,390千円 市内中小企業者が「京都府中小企業融資制度」又は「京丹後市商工業振興融資制度」に基づき運転資金や設備資金を借入れ、負担した信用保証料について、借入額に応じ補助金を交付した。市内経済の循環が全域に行き渡っていない情勢を考慮し、平成26年度から需要が高い規模の借入れに対し補助率を引き上げ、平成29年度からは、「京都府中小企業融資制度」のうち一般資金又は「京丹後市商工業振興融資制度」の場合は特例補助率に5%上乗せ、設備資金のための融資は設備資金相当部分に、さらに5%上乗せした補助率（上乗せ最大10%）を適用し、さらなる投資の促進を図った。																																						
【業種別内訳】																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>建設業</th> <th>製造業</th> <th>卸売・小売業</th> <th>飲食店・宿泊業</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29 件数(件)</td> <td>52</td> <td>56</td> <td>46</td> <td>37</td> <td>34</td> <td>225</td> </tr> <tr> <td>H29 交付額(千円)</td> <td>6,648</td> <td>7,322</td> <td>5,138</td> <td>5,703</td> <td>4,579</td> <td>29,390</td> </tr> <tr> <td>(参考) H28 件数(件)</td> <td>40</td> <td>47</td> <td>57</td> <td>39</td> <td>27</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>(参考) H28 交付額(千円)</td> <td>5,240</td> <td>6,552</td> <td>7,561</td> <td>5,647</td> <td>4,167</td> <td>29,167</td> </tr> </tbody> </table>				業種	建設業	製造業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	その他	合計	H29 件数(件)	52	56	46	37	34	225	H29 交付額(千円)	6,648	7,322	5,138	5,703	4,579	29,390	(参考) H28 件数(件)	40	47	57	39	27	210	(参考) H28 交付額(千円)	5,240	6,552	7,561	5,647	4,167	29,167
業種	建設業	製造業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	その他	合計																																
H29 件数(件)	52	56	46	37	34	225																																
H29 交付額(千円)	6,648	7,322	5,138	5,703	4,579	29,390																																
(参考) H28 件数(件)	40	47	57	39	27	210																																
(参考) H28 交付額(千円)	5,240	6,552	7,561	5,647	4,167	29,167																																

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	03経営支援事業																								
細事業名	01 金融支援事業			決算書 P.122																								
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興																										
主要な事務・事業の概要	【補助率】																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>借入額</th> <th>基本補助率</th> <th>H29特例補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100万円以内</td> <td>80%</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>100万円超300万円以内</td> <td>70%</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>300万円超500万円以内</td> <td>60%</td> <td>65%</td> </tr> <tr> <td>500万円超700万円以内</td> <td>50%</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>700万円超1,000万円以内</td> <td>40%</td> <td>55%</td> </tr> <tr> <td>1,000万円超2,000万円以内</td> <td>30%</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>2,000万円超</td> <td>30% (2,000万円相当分)</td> <td>30% (2,000万円相当分)</td> </tr> </tbody> </table>				借入額	基本補助率	H29特例補助率	100万円以内	80%	80%	100万円超300万円以内	70%	70%	300万円超500万円以内	60%	65%	500万円超700万円以内	50%	60%	700万円超1,000万円以内	40%	55%	1,000万円超2,000万円以内	30%	40%	2,000万円超	30% (2,000万円相当分)	30% (2,000万円相当分)
	借入額	基本補助率	H29特例補助率																									
	100万円以内	80%	80%																									
	100万円超300万円以内	70%	70%																									
	300万円超500万円以内	60%	65%																									
	500万円超700万円以内	50%	60%																									
	700万円超1,000万円以内	40%	55%																									
	1,000万円超2,000万円以内	30%	40%																									
	2,000万円超	30% (2,000万円相当分)	30% (2,000万円相当分)																									
○平成29年台風18号被災中小企業者等災害復旧融資支援補助金 427千円																												
(1) 信用保証料補助 391千円 京都信用保証協会の保証を受け、事業者が支払った信用保証料の2分の1以内の額を限度として補助した。																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>交付件数</th> <th>交付対象融資額</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4事業所</td> <td>16,122千円</td> <td>391千円</td> </tr> </tbody> </table>				交付件数	交付対象融資額	交付金額	4事業所	16,122千円	391千円																			
交付件数	交付対象融資額	交付金額																										
4事業所	16,122千円	391千円																										
(2) 利子補給 36千円 対象となる融資の「12回目までの支払利息の全額」を補助した。																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>交付件数</th> <th>交付対象融資額(借換資金含)</th> <th>補給金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1事業所</td> <td>16,000千円</td> <td>36千円</td> </tr> </tbody> </table>				交付件数	交付対象融資額(借換資金含)	補給金額	1事業所	16,000千円	36千円																			
交付件数	交付対象融資額(借換資金含)	補給金額																										
1事業所	16,000千円	36千円																										
主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金		35,000千円																								
	成果・課題	○資金借入に伴う信用保証料や利子の負担を軽減することにより、市内商工業者の経営の安定と成長の促進に資することができた。 ○台風被災事業者の運転資金等借入に伴う負担の軽減により、早期の事業再開を支援した。 ○低金利融資の状況にあるなか、地域の経済情勢等を見極めつつ、市内商工業者の資金調達を円滑にするため、必要に応じ効果的な支援の在り方を検討する必要がある。																										
所管課	商工観光部/商工振興課																											

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	03経営支援事業
細事業名	02 商工業支援事業			決算書 P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
23,054千円	24,878千円	1,824千円	92.6%	14,498千円
目的	市内中小企業者等が行う創業や新商品・新製品開発等の新たな取組や商店街等が行う賑わいづくりのための取組、被災した設備更新等を支援し、地域経済の活性化を図る。			
主要な 事務・ 事業の 概要	○創業等支援補助金 12,711千円 中小企業者等が行う創業や空き店舗の活用に関する17件の取組の支援。			
	内訳	創業支援事業(創業時)	14件	11,334千円
		空き店舗・空き工場等活用促進事業(開業時)	3件	1,377千円
	○商工業支援補助金 7,065千円 中小企業者等が行う新商品・新製品開発等42件の取組の支援。			
	内訳	新商品・新製品開発事業	2件	600千円
		国内外販路開拓促進事業	13件	2,586千円
		知的財産権取得支援事業	3件	251千円
		産学連携研究等促進事業	2件	555千円
		外国人観光客等受入れ環境整備事業	11件	1,933千円
		家賃補助(開業時支援、空き店舗等活用促進事業)	11件	1,140千円
※事業転換支援分は実績なし。家賃補助は要綱改正に伴うH30年度までの経過措置				
○プレミアム商品券発行事業補助金 131千円 商工会が行う介護支援サービス未利用の高齢者を対象としたプレミアム商品券の発行事業を支援し、市内の消費拡大と小売商業の活性化を図った。				
	商品券発行総額	内プレミアム分	補助金額(プレミアム分の1/3)	
	5,714千円	395千円	131千円	
○平成29年台風18号被災中小企業者等設備更新等支援補助金 3,147千円 商工会が行う中小企業者等の被災した設備更新等経費の補助事業を支援した。				
	補助対象経費	22,225千円	補助金額(補助対象経費の15%) 3,147千円	
主な財源	国補 繰入金	地方創生推進補助金(1/2) ふるさと応援基金繰入金	967千円 6,000千円	
成果・課題	○市内中小企業者等が行う創業、新商品・新製品開発等又は商店街が自ら行う振興事業に対して支援を行い、市内商工業の振興及び商店街の成長促進を図った。 ○自然災害により被災した中小企業者等の早期の事業再開に寄与した。 ○支援事業終了後においても、中小企業者等の事業運営が円滑に行われるようフォローアップ等の支援を行っていく必要がある。			
所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	03経営支援事業
細事業名	03 地域総合整備資金貸付事業			決算書 P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
100,915千円	100,915千円	0千円	100.0%	100,836千円
目的	一般財団法人地域総合整備財団の支援を得て民間事業者等に無利子融資を行うとともに、当該資金貸付にかかる連帯保証料補助制度を創設し、事業活動の活性化を図る。			
主要な 事務・ 事業の 概要	○地域総合整備資金貸付金(ふるさと融資) 100,000千円 民間事業者等が行う設備の取得等に係る費用を一般財団法人地域総合整備財団の支援を得て無利子融資を行うことにより、地域振興に資する民間事業活動を支援した。			
	・貸付対象	株式会社韋城製作所		
	・貸付対象事業	精密加工工場・鍛造工場建設事業		
	・貸付予定額	100,000千円		
	・貸付時期	平成29年6月		
	・貸付期間	15年0か月		
	○地域総合整備資金貸付連帯保証料補助金 915千円 地域総合整備資金を借り入れた民間事業者等が、連帯保証人へ支払った連帯保証料相当額を補助金として交付した。			
	・補助対象	株式会社韋城製作所(H29年6月貸付実行分)		
	・補助対象期間	初回の連帯保証料の支払いから5年間		
	・補助額	H29年度(1回目分): 508千円 H29年度(2回目分): 407千円 合計 915千円		
・補助限度額	初年度から合算した補助合計額が、償還完了までに支払う 予定の連帯保証料合計額の1/3の額。			
主な財源	市債	地域総合整備資金貸付事業債	100,000千円	
成果・課題	○地域産業の振興に資する民間事業者の新工場建設等に係る資金の融資を行い、事業の拡大と雇用の場の確保に寄与することができた。 ○当事業への誘導制度として、当該融資に係る連帯保証料の支援制度を創設することで、事業者の設備投資等の負担軽減を図った。 ○設備投資等に係る融資を検討する民間事業者等の把握に努め、当制度の積極的な活用を促進し、地域産業の振興に資する民間事業活動を支援していく必要がある。			
所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	04企業立地推進事業
細事業名	01 企業立地推進事業			決算書 P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
24,205千円	25,946千円	1,741千円	93.2%	30,960千円
目的	企業・工場の新増設やそれに伴う事業誘発など、企業・事業立地を促進することにより、雇用の拡大と産業の集積を推進し、市内産業の振興と雇用の拡大を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>事業所の新増設を行い、かつ正規雇用者を2人以上増加させた「指定事業所」(中小企業)に対して、企業立地助成金及び企業立地奨励金を交付した。</p> <p>また、旧制度(京丹後市工場立地促進条例)の経過措置により、「指定工場」に対して、工場新増設奨励金(固定資産税納付相当額)及び雇用促進奨励金(新規地元常用雇用者1人につき40万円)を交付した(旧制度の経過措置は、平成30年度まで)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○企業立地支援事業(市民の新規正規雇用者数20人) 19,297千円 <ul style="list-style-type: none"> ※指定事業所数(H29交付対象) 10事業所 <ul style="list-style-type: none"> ・企業立地助成金 交付件数:6件 17,912千円 ・企業立地奨励金 交付件数:7件 1,385千円 ○旧制度分(新規地元常用雇用者数2人) 4,290千円 <ul style="list-style-type: none"> ・工場新増設奨励金 交付件数:4件 3,890千円 ・雇用促進奨励金 交付件数:1件 400千円 ○企業訪問等立地推進活動 243千円 <ul style="list-style-type: none"> 職員による企業・関連団体訪問に関する旅費及び展示商談会出展費用等 ○工業団地紹介パンフレットの作成 52千円 <ul style="list-style-type: none"> 森本工業団地への企業誘致PRパンフレットの増刷 ○京都市府市町村企業誘致推進連絡会議分担金 80千円 <ul style="list-style-type: none"> 「京都府工場・研究所用地案内」、「会員市町紹介パンフレット」の作成等 ○旧三津小学校法面雑木伐採業務 243千円 <ul style="list-style-type: none"> (株)豊匠が立地した旧三津小学校裏山の雑木伐採 			
主な財源	府補 繰入金	未来づくり交付金(企業立地支援事業) ふるさと応援基金繰入金	3,504千円 8,000千円	
成果・課題	<p>○指定事業所に企業立地助成金・奨励金を交付することにより、市内における事業所の新設及び増設を促進するとともに、雇用の拡大と経営の安定を図った。</p> <p>○引き続き、企業立地助成金や奨励金をはじめとする有利な制度のPRを行い、森本工業団地をはじめとした市内への企業立地活動を推進していく必要がある。</p>			
所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	04企業立地推進事業																																																								
細事業名	02 工業団地維持管理事業			決算書 P.122																																																								
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興																																																										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																																								
1,317千円	1,442千円	125千円	91.3%	1,442千円																																																								
目的	市内の5工業団地の維持管理を行う。																																																											
主要な事務・事業の概要	<p>○維持管理経費 1,317千円</p> <p>市内5工業団地の法面の草刈り及び立木の伐採等を行った。</p> <p>【維持管理経費の内訳】 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団地名</th> <th>面積(m²)</th> <th>光熱水費等</th> <th>環境美化委託料</th> <th>土地借上料</th> <th>消耗品費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①赤坂工業団地(峰山)</td> <td>63,121</td> <td>48</td> <td>788</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>836</td> </tr> <tr> <td>②清水工業団地(大宮)</td> <td>28,151</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>③大山工業団地(丹後)</td> <td>32,962</td> <td>-</td> <td>40</td> <td>3</td> <td>-</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>④谷工業団地(久美浜)</td> <td>61,703</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>⑤永留工業団地(久美浜)</td> <td>41,489</td> <td>-</td> <td>432</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>432</td> </tr> <tr> <td>その他(共通経費)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>227,426</td> <td>48</td> <td>1,260</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>1,317</td> </tr> </tbody> </table> <p>①赤坂工業団地の「光熱水費等」は、入口看板照明電気料 ③大山工業団地の「土地借上料」は、下水道管敷設用地</p>				団地名	面積(m ²)	光熱水費等	環境美化委託料	土地借上料	消耗品費	計	①赤坂工業団地(峰山)	63,121	48	788	-	-	836	②清水工業団地(大宮)	28,151	-	-	-	-	-	③大山工業団地(丹後)	32,962	-	40	3	-	43	④谷工業団地(久美浜)	61,703	-	-	-	-	-	⑤永留工業団地(久美浜)	41,489	-	432	-	-	432	その他(共通経費)	-	-	-	-	6	6	合計	227,426	48	1,260	3	6	1,317
団地名	面積(m ²)	光熱水費等	環境美化委託料	土地借上料	消耗品費	計																																																						
①赤坂工業団地(峰山)	63,121	48	788	-	-	836																																																						
②清水工業団地(大宮)	28,151	-	-	-	-	-																																																						
③大山工業団地(丹後)	32,962	-	40	3	-	43																																																						
④谷工業団地(久美浜)	61,703	-	-	-	-	-																																																						
⑤永留工業団地(久美浜)	41,489	-	432	-	-	432																																																						
その他(共通経費)	-	-	-	-	6	6																																																						
合計	227,426	48	1,260	3	6	1,317																																																						
主な財源	使用料 使用料	公有財産使用料 法定外公共物使用料	20千円 7千円																																																									
成果・課題	<p>○市内5か所の工業団地の適切な維持管理及び環境美化に努めた。</p> <p>○いずれも合併前に建設された工業団地であり、繁茂した雑木や側溝・排水路の堆積物等を順次処理していく必要がある。</p>																																																											
所管課	商工観光部/商工振興課																																																											

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	05繊維産業振興事業
細事業名	01 産地振興事業			決算書 P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
51,695千円	51,903千円	208千円	99.5%	28,569千円
目的	関係機関と連携して、丹後ちりめん創業300年事業を実施するとともに、織物関連産業の生産力向上を図ることで和装産地の振興を推進する。			
主要な事務・事業の概要	<p>○丹後ちりめん創業300年事業実行委員会負担金 3,742千円 総事業費15,200千円（負担金：丹後織物工業組合3,200千円、京都府6,000千円、京丹後市3,742千円、与謝野町2,107千円、宮津市131千円、伊根町20千円） 【主な事業】パリ・オートクチュールコレクションでのコラボ（来場者350人）、首都圏展示商談会「Tango Fabric Marche」(商談116件、成約26件)、学生コラボ事業（国内学生：7校15人、6事業者参加、海外学生：2校15人、5事業者参画）</p> <p>○織物業生産基盤支援事業補助金 44,030千円 ・交付件数111件（補助対象経費：織物業及びその関連産業の生産基盤を支えるための設備等の新設、更新及び改良に係る経費 ※補助率1/3以内、上限2,500千円）</p> <p>○森田翁顕彰会負担金（森田翁慰霊祭（11月1日）の開催） 50千円</p> <p>○京丹後市きもの交流会補助金 207千円 ・学生との繭グッズ制作、京丹後ちりめん祭や坂東玉三郎特別舞踏公演への参画、着物で楽しむ音楽会（3月31日、参加者59人）の開催等（総事業費415千円）</p> <p>○京丹後ちりめん祭補助金 2,309千円 【概要】開催日・場所：4月8日～9日アミティ丹後周辺（総事業費：3,932千円） 主な内容：呉服販売、ステージショー、利き酒会、着物でお食事会ほか</p> <p>○「丹後ちりめん回廊」日本遺産登録普及啓発等 893千円 【内容】啓発用消耗品費：561千円、着付手数料等：208千円、旅費等：124千円</p> <p>○全国和装産地市町村協議会（職員旅費154千円、負担金10千円） 164千円 ・総会（7月21日：京都市）の開催、産地視察（10月5日：群馬県桐生市）、シルクのまちづくり市区町村協議会との連名で国への要望活動 ※会員数：15団体</p> <p>○シルクのまちづくり市区町村協議会（職員旅費300千円） 300千円 ・事務局引継（京丹後市から富岡市へ）、幹事会2回（東京都内）、国への要望活動、関東経済産業局との連携事業（3月15日）※会員数：32団体</p>			
主な財源	国補	地方創生推進交付金（1/2）	14,371千円	
	府補	未来づくり交付金（和装産地振興事業）	1,000千円	
	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	5,000千円	
成果・課題	<p>○丹後ちりめん創業300年事業において国内外での魅力発信、販路開拓が行われた。</p> <p>○織物業生産基盤支援事業補助金の交付により、織物業事業者及び関連産業の事業継続と生産力向上を図った。</p> <p>○京丹後市きもの交流会及び京丹後ちりめん祭を通して、丹後ちりめんのPR及び和装産業の振興に寄与した。</p> <p>○創業300年の節目に向け、一層の魅力発信、販路開拓を促進していく必要がある。</p>			
所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	05繊維産業振興事業
細事業名	05 新シルク産業創造事業			決算書 P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
36,035千円	36,178千円	143千円	99.6%	59,000千円
目的	地域再生計画に基づき、新シルク産業創造に向けた取組を行うことにより、地域産業の基盤強化や成長を促し雇用の創出、拡大を目指す。			
主要な事務・事業の概要	<p>無菌周年養蚕及び高機能性シルクの基礎研究を平成29年7月から京都工芸繊維大学に委託し、新シルク産業創造館（旧溝谷小学校）において本格的な研究に着手した。</p> <p>○基礎研究の推進経費 18,194千円 ・新シルク産業創造事業運営業務委託料 17,706千円 ・臨時職員賃金 329千円 ・消耗品費（蚕種、消毒薬剤等） 159千円</p> <p>○新シルク産業創造館の施設管理経費 5,863千円 ・光熱水費 2,362千円 ・公用車関連経費（燃料費、車検費用等） 192千円 ・加湿器部材交換及びガス給湯器導入 2,552千円 ・通信運搬費、保険料及び手数料 226千円 ・委託料（施設警備、消防設備点検、電気設備保守、病害虫駆除） 451千円 ・施設小修繕 80千円</p> <p>○備品購入費 11,383千円 ・純水製造装置、pHメーター、実験用粉砕機 1,672千円 ・マイクロアライザー（透析機） 2,499千円 ・微量高速遠心機、凍結乾燥機、攪拌機 1,910千円 ・実体顕微鏡、顕微鏡用デジタルカメラ 4,404千円 ・ブラインド、除雪機、草刈り機 898千円</p> <p>○出張旅費 595千円 ・旅費（フォーラム参加費用含む） 524千円 ・高速道路通行料等 71千円</p>			
主な財源	国補	地方創生推進交付金（1/2）	17,213千円	
	市債	新シルク産業創造拠点施設整備事業債（合併特別債）	3,200千円	
成果・課題	<p>○無菌周年養蚕を本格化させ、約30万頭の蚕を飼育し、約150kgの繭を収穫した。また、養蚕を開始した当初は50%に満たなかった最終生存率が、80%程度まで向上した。</p> <p>○京都工芸繊維大学で遺伝子組換えにより開発された新たな蚕品種の試験飼育を開始した。</p> <p>○京都工芸繊維大学と連携し、生産物を活用した民間事業者による事業化に向け、引き続き研究と検討を進めていく必要がある。</p>			
所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	06機械金属業振興事業
細事業名	01 機械金属業振興事業			決算書 P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
5,669千円	5,794千円	125千円	97.8%	5,794千円
目的	機械金属関連事業者の販路開拓、新分野のビジネス展開など、丹後機械工業協同組合の活動を支援し基盤産業である機械金属業界全体の成長及び発展を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>○機械金属業販路開拓等事業費補助金 5,500千円 実施主体 : 丹後機械工業協同組合 補助率 : 3分の2以内 事業内容 : ・新分野・ビジネス開拓推進事業 関西機械技術要素展(大阪・10月)、メッセナゴヤ(名古屋・11月)、ものづくりマッチングJapan(東京・11月)、京都ビジネス交流フェア(京都・2月)に出展 ・イノベーション・未来創造研究事業 イノベーション・未来創造研究セミナーを3回(9月・2月・3月)開催</p> <p>○職員旅費 169千円 展示商談会への職員参加経費 (職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料)</p>			
主な財源	府補	未来づくり交付金(機械金属業振興事業)	1,500千円	
成果・課題	<p>○三大都市圏での展示商談会への出展を支援し、産地ブランドのPR及び機械金属業の事業分野の拡大に寄与した。 ○セミナーの開催により、世界の業界情勢の情報提供や丹後の機械金属業界の将来像を考える機会を支援することができた。 ○親企業依存の企業体質、技術シーズ不足、人材不足などの課題がある中で、引き続き新規顧客の獲得や成長産業分野への進出を支援していく必要がある。</p>			
所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	08工業用地造成事業特別会計繰出金																										
細事業名	01 工業用地造成事業特別会計繰出金			決算書 P.122																										
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興																												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																										
183,900千円	183,900千円	0千円	100.0%	183,900千円																										
目的	森本工業団地造成事業に係る地方償還金等について、一般会計から工業用地造成事業特別会計に繰り出す。																													
主要な事務・事業の概要	<p>○工業用地造成事業特別会計繰出金 183,900千円 ※工事請負費(看板設置費)及び公債費の一部</p> <p>平成29年度工業用地造成事業特別会計の決算概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">執行区分</th> <th>執行額</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">歳入</td> <td>財産貸付収入</td> <td>3,181千円</td> <td rowspan="3">189,213千円</td> </tr> <tr> <td>一般会計繰入金</td> <td>183,900千円</td> </tr> <tr> <td>前年度繰越金</td> <td>2,132千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">歳出</td> <td>需用費</td> <td>63千円</td> <td rowspan="4">186,375千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>389千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>921千円</td> </tr> <tr> <td>公債費</td> <td>元金 180,942千円 利子 4,060千円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td></td> <td></td> <td>2,838千円</td> </tr> </tbody> </table>				執行区分		執行額	合計	歳入	財産貸付収入	3,181千円	189,213千円	一般会計繰入金	183,900千円	前年度繰越金	2,132千円	歳出	需用費	63千円	186,375千円	委託料	389千円	工事請負費	921千円	公債費	元金 180,942千円 利子 4,060千円	差引額			2,838千円
執行区分		執行額	合計																											
歳入	財産貸付収入	3,181千円	189,213千円																											
	一般会計繰入金	183,900千円																												
	前年度繰越金	2,132千円																												
歳出	需用費	63千円	186,375千円																											
	委託料	389千円																												
	工事請負費	921千円																												
	公債費	元金 180,942千円 利子 4,060千円																												
差引額			2,838千円																											
主な財源																														
成果・課題																														
所管課	商工観光部/商工振興課																													

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	09人材育成事業	
細事業名	01 人材育成事業			決算書	P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
7,583千円	7,583千円	0千円	100.0%	7,734千円	
目的	人材育成研修等、「丹後・知恵のものづくりパーク」が実施する事業と適切な施設運営に係る費用の一部を負担することで、次世代に向けたものづくり産業の振興を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>公益財団法人 京都産業21が府内の福知山市、綾部市以北を対象に「丹後・知恵のものづくりパーク」を拠点として北部支援センターを設置し、「北部産業活性化活動拠点・京丹後」管理運営事業、及び人材育成研修事業を実施するための負担金を交付することで、市内産業の活性化と「ものづくり産業」の人材育成を図った。</p> <p>○「丹後・知恵のものづくりパーク」管理運営・人材育成研修事業 7,583千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営負担金 7,083千円 ・人材育成研修事業負担金 500千円 <p>創業をめざす方のためのセミナー (2回開催 受講者数:延べ16人)</p> <p>女性リーダー育成セミナー (3回開催 受講者数:延べ35人)</p> <p>企画提案力・事業計画作成力向上セミナー (2回開催 受講者数:延べ12人)</p>				
主な財源					
成果・課題	<p>○「丹後・知恵のものづくりパーク」が適切に管理運営され、また、府内北部の中小企業等への経営・技術等の総合支援、さらには、ものづくり人材育成研修など、各種ものづくり産業の振興に資する事業等の費用を負担することで、市内産業の活性化を図った。</p> <p>○「丹後・知恵のものづくりパーク」の維持により市内産業の活性化を図るため、継続して事業費を負担していく必要がある。</p>				
所管課	商工観光部/商工振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	10商工業総合振興事業	
細事業名	02 中京圏等新市場開拓推進事業			決算書	P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
12,121千円	12,131千円	10千円	99.9%	12,680千円	
目的	市内企業と協力し、中京圏等を対象にビジネスマッチング、企業誘致、観光誘客に加え、U・Iターン人材確保等の活動を進めるなど、新市場として開拓を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>○名古屋事務所設置運営事業 11,619千円</p> <p>名古屋事務所に開拓員を配置し、同事務所を拠点に市内外企業のビジネスマッチング、販路開拓、企業誘致、観光誘客、U・Iターン人材確保等の取組を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋事務所設置運営業務委託料 9,720千円 ・名古屋事務所借上料(保証金含む) 1,733千円 ・名古屋事務所事務費等消耗品費 11千円 ・職員旅費等(旅費、有料道路使用料等) 155千円 <p>○舞鶴市との合同出展事業 502千円</p> <p>丹後機械工業協同組合及び市内4社と共に、舞鶴市と連携し、両市に共通している企業誘致、U・Iターン人材確保、観光誘客等といった課題に対応するため、「第12回ナゴヤメッセ2017」に共同出展し、異業種交流展示及び若者就職面接を行った。</p> <p>※開催日:平成29年11月8日~11日 開催場所:ポートメッセなごや</p> <p>出展企業等:1,432社 延べ来場者数:62,831人(4日間)</p> <p>当市ブース:面談学生:28人 名刺交換数:32社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示会等出展負担金 162千円 ・消耗品費(ノベルティ) 200千円 ・職員旅費等(旅費、有料道路使用料) 140千円 				
主な財源	府補 繰入金	未来づくり交付金(異業種交流展示会合同出展経費)		50千円	
		ふるさと応援基金繰入金			4,000千円
成果・課題	<p>○名古屋事務所を活動拠点としたPR活動等により、U・Iターンの促進や商談に結びつけた。</p> <p>○第12回ナゴヤメッセ2017では、京丹後大宮IC開通に伴う交通利便性の向上と観光資源のPR、森本工業団地の紹介などの情報を発信することができた。</p> <p>○名古屋事務所の活動により培ってきた企業等との関係維持と、丹後機械工業協同組合と連携した販路開拓に、引き続き取り組む必要がある。</p>				
所管課	商工観光部/商工振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	11地域資源活用ビヅ 創出事業
細事業名	02 京丹後型ワークスタイル創出事業			決算書 P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
648千円	648千円	0千円	100.0%	0千円
目的	総務省事業「お試しサテライトオフィスモデル事業」の終了後も引き続き、京丹後市へのサテライトオフィス設置による企業誘致を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>サテライトオフィス賃借料(6か月分) 648千円 丹後地域地場産業振興センター内に整備した「京丹後ふるさとテレワークセンター」を、総務省の「お試しサテライトオフィスモデル事業」終了後も継続してサテライトオフィスの誘致のため、体験用施設として活用した。</p>			
主な財源				
成果・課題	<p>○3社から問い合わせがあり、うち2社とサテライトオフィスの体験に向け協議中のところである。 ○企業へのニーズ調査により、京丹後市内へのサテライトオフィス開設に関心を示す企業が複数社あることがわかったため、引き続き誘致活動を行う必要がある。 ○サテライトオフィスへの事業誘致において、単に「都市部の企業が地方にオフィスを分散化させる」という考え方のみでは、誘致へのインセンティブが働きづらい現状がある。</p>			
所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	11地域資源活用ビヅ 創出事業
細事業名	02 京丹後型ワークスタイル創出事業(繰越)			決算書 P.122
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
7,787千円	16,463千円	8,676千円	47.3%	16,463千円
目的	都市部企業を誘致するため、テレワークやサテライトオフィスを活用した京丹後型ワークスタイルを創造するとともに、総務省モデル事業を通し、誘致戦略を策定する。			
主要な事務・事業の概要	<p>総務省のモデル事業「お試しサテライトオフィス」の採択を受け、テレワーク、サテライトオフィスを活用して都市部から企業を誘致し、農業や観光産業などにおいて、その社員の労働力を「農業×テレワーク」、「観光×テレワーク」などの「デュアルワーク」として活用することで、地方における新しい働き方の創出を実証・検証した。</p> <p>○総務省「お試しサテライトオフィスモデル事業」 7,787千円 ・京丹後型ワークスタイル創造推進業務委託料 2,578千円 推進員2人が京丹後市と関東圏を拠点に企業誘致及び誘致企業へのサポート支援等を実施。 ・お試しサテライトオフィス誘致セミナー等実施委託料 1,782千円 セミナーを4回(京都・大阪・東京・名古屋)、講演会を2回(市内)開催した他、企業ニーズ調査を実施。 ・お試しサテライトオフィス体験ツアー実施委託料 818千円 都市部企業の視察ツアー(6社8人)及びお試し勤務(9社25人)としてサテライトオフィスの体験活用及びオフィス設置の検討を実施。 ・ホームページ作成管理委託料 422千円 ・お試しサテライトオフィス回線設定委託料 400千円 ・サテライトオフィス適地調査委託料(旧五箇小学校) 486千円 ・誘致戦略策定委員謝金・費用弁償 216千円 ・お試しサテライトオフィス等借上げ料 831千円 ・消耗品費、回線使用料、郵送料など 134千円 ・職員旅費(企業セミナー等) 120千円 (平成28年度実施分 2,250千円)</p>			
主な財源	国委	お試しサテライトオフィスモデル事業委託金(10/10)		7,787千円
成果・課題	<p>○サテライトオフィス体験ツアーに参加した1社が市内にサテライトオフィスを開設した。 ○都市部企業のニーズを踏まえた「京丹後市サテライトオフィス誘致戦略」を策定した。 ○体験参加企業がデュアルワークを検討したが、現時点では、企業の就業規則等により実現性が低い状況である。 ○この誘致戦略に基づいて、都市部企業の誘致を進めていく必要がある。</p>			
所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	50商工振興一般経費
細事業名	01 商工振興一般経費			決算書 P.124
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
1,065千円	1,132千円	67千円	94.0%	1,233千円
目的	商工業振興に関する事務事業等を行うために必要な経費及び民間団体等が実施する地域産業活性化イベントの開催を支援する。			
主要な事務・事業の概要	<p>○出張旅費（職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料等） 412千円</p> <p>○事務費等（新聞購読料、表彰用賞状作成費） 54千円</p> <p>○おおみや生き生きフェスタ産業文化祭開催費補助金〔所管：大宮市民局〕 599千円 「みんなで創ろう元気な大宮」をコンセプトとして実施された「おおみや生き生きフェスタ2017」（産業文化祭）の開催に必要な経費を支援した。 開催日：平成29年11月5日（日） 来場者数：約4,500人</p>			
主な財源				
成果・課題	<p>○商工振興に関する事務事業等を円滑に行うことができた。</p> <p>○地元実行委員会主催による地域産業活性化イベントの開催を支援することで、市内外住民の交流促進、食育の重要性及び特産品の販売等を通じて、京丹後市の元気な人・文化・産業を市内外に発信するとともに、京丹後市のPRと地域の活性化を図った。</p>			
所管課	商工観光部／商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	03商工施設費	01峰山織物センター管理運営事業																						
細事業名	01 峰山織物センター管理運営事業			決算書 P.124																						
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興																								
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																						
7,684千円	7,810千円	126千円	98.3%	3,727千円																						
目的	峰山織物センターを管理運営することで、市内の織物関係者の知識、技能の修得及び新製品等の研究開発を助長し、併せて福祉の増進を図る。																									
主要な事務・事業の概要	<p>市民に安全で快適に施設を利用いただくため、良好で効率的な管理運営を行った。</p> <p>○延べ利用人数 10,983人（延べ利用件数：878件）</p> <p>【利用目的別利用件数】 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会議</th> <th>研修</th> <th>教室</th> <th>サークル活動</th> <th>スポーツ・レクリエーション</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>160</td> <td>57</td> <td>83</td> <td>289</td> <td>289</td> <td>878</td> </tr> </tbody> </table> <p>【部屋別利用件数】 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大会議室</th> <th>小会議室</th> <th>教養室</th> <th>第1・2研修室</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>450</td> <td>144</td> <td>39</td> <td>245</td> <td>878</td> </tr> </tbody> </table> <p>○管理運営経費 7,684千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿日直代行業務委託料 1,397千円 ・電気代、上下水道使用料 1,086千円 ・機械警備委託料、消防設備点検委託料等 137千円 ・土地借上料（駐車場分） 268千円 ・土地購入費（センター底地・登記地籍：203㎡） 4,503千円 ・消耗品費、燃料費、印刷製本費、修繕料等 222千円 ・電話代 46千円 ・公有建物共済分担金、テレビ受信料等 25千円 				会議	研修	教室	サークル活動	スポーツ・レクリエーション	合計	160	57	83	289	289	878	大会議室	小会議室	教養室	第1・2研修室	合計	450	144	39	245	878
会議	研修	教室	サークル活動	スポーツ・レクリエーション	合計																					
160	57	83	289	289	878																					
大会議室	小会議室	教養室	第1・2研修室	合計																						
450	144	39	245	878																						
主な財源	使用料	公有財産使用料	156千円																							
	使用料	峰山織物センター使用料	166千円																							
成果・課題	<p>○職業訓練、教室・サークル活動を行う施設として多くの利用があり、活動拠点として各種活動の推進に寄与した。</p> <p>○施設の老朽化が進んでおり、今後は施設、設備ともに修繕費や更新費用が増加することが見込まれる。</p>																									
所管課	商工観光部／商工振興課																									

予算科目	07商工費	01商工費	03商工施設費	02商工施設指定管理運営事業	
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書 P.124	
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
7,551千円	7,586千円	35千円	99.5%	5,666千円	
目的	市内の商工関連公共用施設の適正な管理運営を行い、施設利用者の利便性の向上及び商工業の振興を図る。				
主要な事務・事業の概要	大宮織物ホール、丹後商業活性化センター及び弥栄機業センターの各施設について、京丹後市商工会を指定管理者として管理運営を行った。 (単位：千円)				
	区分	大宮織物ホール	丹後商業活性化センター	弥栄機業センター	計
	所在	大宮町	丹後町	弥栄町	-
	利用者数(人)	5,107	- (貸館業務なし)	3,318	8,425
	指定管理料	2,730	-	-	2,730
	修繕料等 (空調機等修繕)	748	-	-	748
	火災保険料 (公有建物共済分担金)	9	45	4	58
	土地借上料 (建物及び駐車場用地)	1,302	-	-	1,302
	備品購入費 (音響機器)	120	-	-	120
	工事請負費 (雨漏りによる電気設備改修)	1,135	1,458 (高圧電源設備・空調機撤去工事)	-	2,593
合計	6,044	1,503	4	7,551	
主な財源	使用料	公有財産使用料	1,043千円		
成果・課題	<p>○市内商工関連公共用施設の管理運営を指定管理者として京丹後市商工会が行うことで、施設利用者の各種活動の推進に寄与した。</p> <p>○各施設の老朽化が顕著となってきており、現在は最低限の修繕のみを行っているが、今後も引き続き施設を利用するためには修繕費が増加することが見込まれる。</p>				
所管課	商工観光部/商工振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	03商工施設費	50商工施設一般経費	
細事業名	01 商工施設一般経費			決算書 P.124	
総合計画	計画項目	1 地域経済を担う商工業の振興			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
1,046千円	6,745千円	5,699千円	15.5%	574千円	
目的	商工業の振興に資する商工関連施設の維持管理を行う。				
主要な事務・事業の概要	○商工施設維持管理経費 1,046千円				
	<ul style="list-style-type: none"> 御旅市場商店街駐車場外灯電気代(旧小谷医院跡地) 5千円 あしぎぬ苑(弥栄町)水道料、閉栓手数料(夏季のみ使用) 4千円 あしぎぬ苑(弥栄町)管理委託料(委託先：鳥取老人会) 52千円 弥栄機業センター(指定管理部分除く)電気代等負担金 6千円 丹後商業活性化センター(指定管理部分除く)裏公衆トイレ管理委託料 455千円 京都工芸繊維大学京丹後キャンパス修繕料(軒下、風除室電灯・非常照明他) 252千円 旧三津小学校宅内配管改修工事 270千円 印紙代(契約書用) 2千円 				
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額		1,048千円	
		実質的な予算執行率		99.8%	
	■平成30年度への繰越事業				
	・旧三津小学校施設トイレ等改修事業(平成30年8月完成予定) 5,697千円				
	主な財源	諸収入	弥栄機業センター光熱水費負担金	6千円	
	成果・課題	<p>○商工業、織物業の振興を目的とした商工関連施設を適切に管理することができた。</p> <p>○空き施設となった旧三津小学校に企業立地を行い、地域雇用の拡大(平成30年2月1日現在：13人雇用)に寄与することができた。</p> <p>○京都工芸繊維大学京丹後キャンパスの老朽化に伴い、修繕費が増加することが見込まれる。</p>			
	所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	01観光協会等支援事業
細事業名	01 観光協会等支援事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
44,735千円	44,736千円	1千円	99.9%	49,575千円
目的	京丹後市の観光について総合的な振興を図り、地域一体となった観光を推進するため、京丹後市観光協会（海の京都DMO京丹後地域本部）の活動を支援する。			
主要な事務・事業の概要	<p>第2次京丹後市観光振興計画に基づき、地域特性と地域観光資源を活かした「顧客誘致戦略プロジェクト」をはじめ、観光情報センター運営、誘客促進活動事業、広告宣伝事業等の取組を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○京丹後市観光協会（海の京都DMO京丹後地域本部）補助金 42,460千円 <ul style="list-style-type: none"> 【事業費 100/100】 34,703千円 <ul style="list-style-type: none"> ・観光情報センター運営経費 14,904千円 <ul style="list-style-type: none"> （人件費：正職員3人及び臨時職員3人並びに管理費） ・誘客促進活動事業 19,799千円 <ul style="list-style-type: none"> 商品造成・事業推進経費 9,476千円 <ul style="list-style-type: none"> （人件費：正職員1人及び臨時職員3人並びに事業費） 広告宣伝事業 1,282千円 誘客イベント事業（ビーチノルディック大会など） 833千円 海開き事業 67千円 インバウンド推進事業（タイ国際旅行博参加など） 690千円 協会ホームページリニューアル事業 68千円 体験型観光推進事業（体験ガイドブック作成など） 1,883千円 協会支部活動費補助金（6支部） 5,500千円 <ul style="list-style-type: none"> 【人件費 75/100】 7,424千円 <ul style="list-style-type: none"> ・協会職員給与、法定福利費等（臨時職員3人） 【管理費 50/100】 333千円 <ul style="list-style-type: none"> ・旅費、事務費等 ○広域誘客活動事業委託料 2,275千円 <ul style="list-style-type: none"> ・総合パンフレット増刷（57,000部） ・外国語版パンフレット改版（英語版、中国語繁体字版、韓国語版 計10,000部） 			
主な財源	府補	未来づくり交付金（観光誘客促進活動支援経費）	15,000千円	
成果・課題	<p>○本市の観光誘客及び観光振興を図るため、インバウンド推進事業としてタイ国際旅行博の出展や旅行エージェントへの営業をはじめ、観光情報センターでの観光案内、地域の資源を活かした誘客事業等の取組を支援した。</p> <p>○「海の京都DMO」との連携を強化するとともに、観光関連業界が必要とする「地域の観光プラットフォーム」としての推進体制の強化が必要である。</p>			
所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	02観光プロモーション推進事業
細事業名	01 観光プロモーション推進事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
623千円	704千円	81千円	88.4%	1,194千円
目的	CM、映画等の映像プロモーション活動により本市の知名度向上を図るとともに、善地型体験観光の推進、教育旅行の誘致、観光アプリ運用等により観光誘客を促進する。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ほんもの体験観光推進事業 43千円 <ul style="list-style-type: none"> 宿泊業者、体験事業者等を対象としたセミナーの開催（参加者48人） <ul style="list-style-type: none"> ・講師謝金（1回開催） ○全国ほんもの体験フォーラム参加 34千円 <ul style="list-style-type: none"> ・参加旅費、フォーラム資料代 ○教育旅行誘致活動等経費（職員旅費） 50千円 <ul style="list-style-type: none"> 教育旅行のPR及び体験旅行商品の提案（国内大手旅行会社6社） ○撮影地誘致活動等経費（職員旅費、有料道路通行料等） 276千円 <ul style="list-style-type: none"> 【主なPR活動実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・ロケスポット情報交換会参加（各市町担当者、映像関係者等による情報交換会） ・JFC（ジャパン・フィルムコミッション）全国ロケ地フェア参加 ・（株）地域活性化プランニング（ロケ地情報誌の発行機関）PR訪問 ・京丹後ロケ地見学会（平成30年3月実施） 【撮影誘致等実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・撮影等に関する問合せ 27件 ・撮影誘致及び映像化 17件 <ul style="list-style-type: none"> （ドラマ、バラエティ、紀行番組、ミュージックビデオ等） ○JFC会費（会員：112団体） 100千円 ○スマートフォン用観光アプリケーションサーバー使用料 120千円 <ul style="list-style-type: none"> 「わくわく京丹後へGO！」観光アプリケーション維持管理 			
主な財源				
成果・課題	<p>○映画・ドラマ等の関係団体が集まるイベントに参加し、パンフレットの配布、情報交換を行ったことで、撮影地のPRにつながった。また、映像関係者を対象に京丹後市内でロケ地見学会を実施し、時代劇映画（平成31年公開）のロケ地決定につながった。</p> <p>○教育旅行の本格的な誘致、受入に向けて、地域関係者による受入体制を確立・整備する必要がある。</p>			
所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	02観光PRの推進事業
細事業名	02 観光宣伝活動事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
7,043千円	7,255千円	212千円	97.0%	7,455千円
目的	広域観光団体との連携によるPR活動等により、食・自然・温泉・歴史文化遺産等豊富な観光資源を市外に発信し、観光客誘致の促進を図る。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○誘客イベント等情報発信及び広告掲載等 <ul style="list-style-type: none"> ・FM京都広告（イベント告知等：6回） 2,161千円 ・高速道路サービスエリアへの観光パンフレット配架（5か所） 648千円 ・JAF登録システム料 1,507千円 ・観光宣伝活動事務経費 6千円 ・キャンペーン景品、職員名刺、消耗品費等 900千円 ・旅費、有料道路通行料等 207千円 ○観光大使宣伝事業 302千円 <ul style="list-style-type: none"> ・観光大使就任式会場設営費用、大使名刺代等 302千円 観光大使：太川 陽介氏 就任日：平成29年6月27日 ○広域観光団体負担金 2,455千円 <ul style="list-style-type: none"> ・（一社）豊岡観光イノベーション（豊岡DMO） 300千円 ・（公社）京都府観光連盟 390千円 ・北近畿広域観光連盟 1,159千円 ・NHK大河ドラマ誘致推進協議会 400千円 ・歴史街道推進協議会 100千円 ・因幡・但馬・丹後観光協議会 106千円 ○観光サイン管理経費 1,183千円 <ul style="list-style-type: none"> ・既存観光サイン土地借上料、修繕・撤去工事等 ○ミニポートピア京丹後2周年記念物産展等PR経費〔所管：政策企画課〕 42千円 			
主な財源	諸収入	観光PR名刺個人負担分	46千円	
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○平成23年から誘致推進協議会に所属し活動を行ってきた「NHK大河ドラマ」が平成30年4月「明智光秀」に決定された。 ○太川陽介氏の京丹後市観光大使就任は多くのマスメディア（全国ネット）に取り上げられるなど、「京丹后市」の周知を図ることができた。 ○テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等のマスメディアやインターネットの活用等、さらに強化する必要がある。 			
所管課	商工観光部／観光振興課、市長公室／政策企画課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	03水難対策事業
細事業名	01 水難対策事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
16,569千円	16,916千円	347千円	97.9%	17,105千円
目的	「海の京都」への観光誘客を進めるため、市内の海水浴場開設者が行う連絡員配置、AED配備等の安全・安心措置に対して支援を行う。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 本市主要観光の一つである夏季海水浴による誘客を促進するため、全海水浴場（15海水浴場、19連絡所）への連絡員配置（延べ90人）、AED配備など、安全・安心な海水浴場の環境整備を図った。 ○報償費 水難救助船出動謝金 10千円 ○旅費 海難防止推進連絡会議出席（舞鶴市） 2千円 ○需用費 連絡所消耗品、医薬品等 749千円 ○役務費 連絡所仮設電話料金、クリーニング手数料等 216千円 ○委託料 14,161千円 <ul style="list-style-type: none"> 海水浴場放送設備設置委託料 809千円 連絡員業務委託料 13,272千円 <ul style="list-style-type: none"> ・海の京都DMO京丹後地域本部（丹後町・久美浜町域） 8,863千円 ・㈱技研サービス（八丁浜海水浴場） 810千円 ・小浜観光協会（小浜海水浴場） 824千円 ・掛津区（琴引浜掛津海水浴場） 1,127千円 ・遊区（琴引浜遊海水浴場） 549千円 ・浜詰区（浜詰海水浴場） 1,099千円 水難啓発救助委託料（マリンレスキュー網野） 80千円 ○使用料及び賃借料 321千円 <ul style="list-style-type: none"> 連絡所用コンテナハウス借上料（6棟） ○備品購入費 1,110千円 <ul style="list-style-type: none"> 自動体外式除細動器（AED）（4台） 1,058千円 トランシーバー（2台） 31千円 双眼鏡（1台） 21千円 			
主な財源	府補 繰入金	未来づくり交付金（水難対策事業） ふるさと応援基金繰入金	5,000千円 5,000千円	
成果・課題	「京都府遊泳者及びプレジャーボートの事故の防止等に関する条例」の規定による海水浴場開設者が行う連絡員の配置、救護備品の設置等に対して支援することで、安全・安心な海水浴場を確保し、約21万人の海水浴客が訪れ、観光振興に資することができた。			
所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業
細事業名	01 観光振興計画推進事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
767千円	819千円	52千円	93.6%	1,128千円
目的	「京丹後市観光立市推進会議」を開催し、計画の見直しについて検討を行い、京丹後市観光立市推進条例に基づく第3次京丹後市観光振興計画を策定する。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○京丹後市観光立市推進会議等 469千円 <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬（委員25人） 168千円 全体会議（2回）、検討部会（2回） ・費用弁償 101千円 ・原稿作成謝金 200千円 ○印刷製本費（第3次京丹後市観光振興計画・400部） 298千円 			
主な財源				
成果・課題	<p>○第3次京丹後市観光振興計画について、観光立市推進会議による協議検討結果を踏まえた計画案を作成し、平成29年12月議会に上程、翌年3月議会にて可決、策定した。</p> <p>○観光立市の実現に向けて、同計画の戦略プロジェクト及び地域別プロジェクトを推進していく必要がある。</p>			
所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業																																																													
細事業名	08 観光の魅力づくり推進事業			決算書 P.124																																																													
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進																																																															
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額																																																													
21,864千円	21,939千円	75千円	99.6%	30,102千円																																																													
目的	観光の魅力づくりに寄与する事業に対して補助金を交付し、本市の美しい自然や景観、歴史、文化、産業等豊かな資源を活かした個性ある観光地づくりを推進する。																																																																
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○観光の魅力づくり推進事業補助金 21,837千円 (単位：千円) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>No</th> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">温泉源掘削、維持管理及び配湯施設整備事業</td> <td>1</td> <td>桜尾温泉／配管敷設事業</td> <td>28,189</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>鳴き砂温泉／タンク増設工事</td> <td>7,323</td> <td>1,591</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>鴻の鶴温泉／予備ポンプ・水中ケーブル整備事業</td> <td>1,176</td> <td>1,058</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>丹後神野温泉／自動水位計・予備ポンプ整備事業</td> <td>3,950</td> <td>3,554</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>丹後神野温泉／送水ポンプ取替工事</td> <td>886</td> <td>797</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>夕日ヶ浦温泉／送水ポンプ取替工事</td> <td>362</td> <td>325</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>夕日ヶ浦温泉／水中ポンプ取替工事</td> <td>2,156</td> <td>1,940</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>木津温泉振興組合／水中ポンプ入替工事</td> <td>1,361</td> <td>1,224</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>木津温泉振興組合／配湯ポンプ入替工事</td> <td>1,650</td> <td>1,485</td> </tr> <tr> <td>環境保全整備事業</td> <td>10</td> <td>掛津区／クローラダンプ整備事業</td> <td>5,000</td> <td>4,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">誘客・宣伝事業</td> <td>11</td> <td>夕日ヶ浦観光協会／夕日ヶ浦温泉地内案内看板更新</td> <td>319</td> <td>239</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>浅茂川浦島温泉組合／看板照明取替工事</td> <td>165</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">計（12件）</td> <td>52,537</td> <td>21,837</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○観光インフラ整備等基金調整会議費（委員15人） 27千円 <ul style="list-style-type: none"> 委員謝金 4,000円×6人（1回開催） 24千円 費用弁償 3千円 ※平成29年度で廃止 				事業区分	No	事業名	事業費	補助金	温泉源掘削、維持管理及び配湯施設整備事業	1	桜尾温泉／配管敷設事業	28,189	5,000	2	鳴き砂温泉／タンク増設工事	7,323	1,591	3	鴻の鶴温泉／予備ポンプ・水中ケーブル整備事業	1,176	1,058	4	丹後神野温泉／自動水位計・予備ポンプ整備事業	3,950	3,554	5	丹後神野温泉／送水ポンプ取替工事	886	797	6	夕日ヶ浦温泉／送水ポンプ取替工事	362	325	7	夕日ヶ浦温泉／水中ポンプ取替工事	2,156	1,940	8	木津温泉振興組合／水中ポンプ入替工事	1,361	1,224	9	木津温泉振興組合／配湯ポンプ入替工事	1,650	1,485	環境保全整備事業	10	掛津区／クローラダンプ整備事業	5,000	4,500	誘客・宣伝事業	11	夕日ヶ浦観光協会／夕日ヶ浦温泉地内案内看板更新	319	239	12	浅茂川浦島温泉組合／看板照明取替工事	165	124	計（12件）			52,537	21,837
事業区分	No	事業名	事業費	補助金																																																													
温泉源掘削、維持管理及び配湯施設整備事業	1	桜尾温泉／配管敷設事業	28,189	5,000																																																													
	2	鳴き砂温泉／タンク増設工事	7,323	1,591																																																													
	3	鴻の鶴温泉／予備ポンプ・水中ケーブル整備事業	1,176	1,058																																																													
	4	丹後神野温泉／自動水位計・予備ポンプ整備事業	3,950	3,554																																																													
	5	丹後神野温泉／送水ポンプ取替工事	886	797																																																													
	6	夕日ヶ浦温泉／送水ポンプ取替工事	362	325																																																													
	7	夕日ヶ浦温泉／水中ポンプ取替工事	2,156	1,940																																																													
	8	木津温泉振興組合／水中ポンプ入替工事	1,361	1,224																																																													
	9	木津温泉振興組合／配湯ポンプ入替工事	1,650	1,485																																																													
環境保全整備事業	10	掛津区／クローラダンプ整備事業	5,000	4,500																																																													
誘客・宣伝事業	11	夕日ヶ浦観光協会／夕日ヶ浦温泉地内案内看板更新	319	239																																																													
	12	浅茂川浦島温泉組合／看板照明取替工事	165	124																																																													
計（12件）			52,537	21,837																																																													
主な財源	繰入金	観光インフラ整備等促進実行調整費基金繰入金	21,837千円																																																														
成果・課題	<p>○温泉源の維持管理等魅力ある観光地づくりに必要な事業に対して支援を行うことにより、安定した温泉の供給や海岸の保全活動等への推進に寄与した。</p> <p>○観光の魅力づくり推進事業補助金及び観光インフラ整備等基金調整会議のあり方について、対象事業の内容や内規の廃止などを検討し、平成30年4月の施行に向け「京丹後市観光の魅力づくり推進事業補助金交付要綱」の全部改正を行った。</p>																																																																
所管課	商工観光部／観光振興課																																																																

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業
細事業名	07 美食観光のまち推進事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
8,802千円	8,912千円	110千円	98.7%	1,043千円
目的	食の魅力を発信する啓発物の作成、ファミツアーの開催などのプロモーション活動の実施など「“旬”でもてなす食のまち」を推進する。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○美食観光のまちづくりワークショップの開催 53千円 「“旬”でもてなす食のまち」の推進について検討を行うワークショップ及び関係者による勉強会を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> ・勉強会講師謝金 53千円 開催回数：2回 委員：市内旅館・民宿、飲食店、農業・漁業などの関係者（12人） ○「食を活かした観光のまち」ブランドイメージ作成手数料 846千円 <ul style="list-style-type: none"> ・PRロゴマーク・キャッチコピー制作業務 540千円 ・商標登録出願料 306千円 ○啓発物作成（食のまちのイメージ発信） 2,662千円 <ul style="list-style-type: none"> ・啓発看板デザイン作成業務 54千円 ・啓発看板設置（2基） 1,687千円 ・看板設置用地賃借料 5千円 ・啓発のぼり旗等 916千円 ○政策企画委員報酬（デザイン統一化等のアドバイザー委嘱） 75千円 ○観光大使（太川陽介氏）による食の魅力発信事業 360千円 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント出演等謝金（商工祭：観光大使、協力団体） 325千円 ・PR食材等消耗品代 35千円 ○旬でもてなす観光地づくりセミナー開催 56千円 「地域の食と観光の新たな可能性」をテーマに、美食観光の概念や国内外の食と観光に関する先進事例などを交えて学んだ。 <ul style="list-style-type: none"> ・講師謝金（2人分）、会場借上料 56千円 会場：道の駅丹後王国「食のみやこ」 参加者：市内の飲食店・宿泊施設等で調理に携わる方及び経営者ほか農林漁業者、食材・料理等に関心がある方等（35人） 			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業
細事業名	07 美食観光のまち推進事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○食の魅力発信事業 4,750千円 国内外の旅行関連会社や旅行メディア等を招聘するツアーを兼ねた京丹後の食に関する商談会等を開催した。また、海外（シンガポール）での食の観光のPRや京都市中心街で「京丹後マルシェ」を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ファミツアー兼商談会開催補助金（商工会） 3,000千円 参加事業者：海外の料理・食のメディア及び旅行エージェント等（14社） 市内食材等生産事業者（14社） ・“旬の京丹後”シンガポールPR事業 614千円 （5旅行社訪問・セールス） ・京丹後マルシェ開催 63千円 （開催日：7月21日（金）～23日（日）、会場：京都BAL） ・食の観光に関する海外視察（職員旅費等） 1,073千円 視察場所：サン・セバスティアン ガストロノミカ2017 参加職員：2人 			
主な財源	府補	未来づくり交付金（「食」の魅力発信経費）	2,000千円	
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○「“旬”でもてなす食のまち」（第3次観光振興計画 平成30年度～）を推進するため、本事業のねらいやコンセプトを明確化し、啓発物の作成、ファミツアー、商談会などのプロモーション活動を実施した。 ○「“旬”でもてなす食のまち」を戦略的に発信するためには、関係者と連携しながら、旬の地元食材の活用を促進することが必要である。 			
所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	06観光インフラ整備等促進実行調整費基金
細事業名	01 観光インフラ整備等促進実行調整費基金			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
51,749千円	51,750千円	1千円	99.9%	9千円
目的	観光地として魅力ある環境整備を推進することを目的とした観光インフラ整備等促進実行調整費基金への積立金			
主要な事務・事業の概要	○観光インフラ整備等促進実行調整費基金積立金 51,730千円 (平成28年度入湯税収入相当額 51,730,200円)			
	○観光インフラ整備等促進実行調整費基金積立金(利子分) 19千円			
	(参考) 基金の状況 (単位:千円)			
	平成28年度末 現在高 ①	平成29年度中増減額		平成29年度末 現在高 ①-②+(③+④)
	97,924	繰入金 ② 21,837	運用利子 ③ 19	積立金 ④ 51,730
(充当:1事業) ・観光の魅力づくり推進事業 (桜尾温泉配管敷設補助、掛津区クローラードンプ購入補助及び丹後神野温泉自動水位計交換・予備ポンプ設置補助ほか)				
主な財源	財産収入	観光インフラ整備等促進実行調整費基金利子収入	19千円	
成果・課題				
所管課	総務部/財政課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	07地域活性化支援事業
細事業名	01 地域活性化支援事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
7,920千円	8,010千円	90千円	98.8%	8,010千円
目的	各イベントの実行委員会が開催する域外誘客(観光)関連の地域行催事に対して支援を行い、もって地域活性化を促進する。			
主要な事務・事業の概要	【補助金交付イベント】			
	○いかり高原まつり(いかり高原まつり実行委員会)	870千円		総事業費:1,077千円、開催日:5月28日(日)、来場者:約1,500人
	○やさか納涼祭(やさか納涼祭実行委員会)	2,500千円		総事業費:4,874千円、開催日:7月15日(土)、来場者:約9,150人
	○間人みなと祭(間人みなと祭実行委員会)	720千円		総事業費:3,297千円、開催日:7月25日(火)、来場者:約5,000人
	○フェスタ「飛天」in京丹後(フェスタ飛天実行委員会)	3,410千円		総事業費:4,970千円、開催日:8月7日(日) 3,373千円 来場者:約10,000人
		バス運営委託料、燃料代		37千円
	○宇川観光祭(宇川観光振興会)	420千円		
	中浜港祭り	総事業費:480千円、開催日:7月26日(水)		130千円 来場者:約300人
	宇川アユ祭	総事業費:166千円、開催日:8月15日(火)		130千円 台風のため中止
	穴文殊祭典	総事業費:840千円、開催日:8月24日(木)		160千円 来場者:約1,000人
主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	2,000千円	
成果・課題	○市内外から多くの方が来場し、地域活性化の促進に寄与した。 ○補助金額及び職員の人的応援等の支援体制がイベントごとに異なっている現状を踏まえ、それぞれのイベントの位置づけ(趣旨、目的、効果等)を整理する必要がある。			
所管課	商工観光部/観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	08ｽｰｯのまちづくり推進事業
細事業名	02ｽｰｯのまちづくり推進事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
10,670千円	10,839千円	169千円	98.4%	12,759千円
目的	各種スポーツイベントの開催を支援し、観光分野と連携することにより、スポーツを通じた本市の魅力発信と交流人口の増加を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p><2017京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会> 1,800千円 ・京丹後市ドラゴンカヌー大会実行委員会補助金 (開催日:8月6日(日) 出場者数:100チーム、1,200人)</p> <p><丹後半島ラリー2017> 321千円 ・会場設営、広報費用等 (開催日:8月26日(土)~27日(日) 出走者数:90台、180人)</p> <p><2017歴史街道丹後100kmウルトラマラソン> 3,572千円 ・歴史街道丹後100kmウルトラマラソン実行委員会補助金 (開催日:9月17日(日) エントリー数:3,662人) *台風18号の接近により中止</p> <p><サンセットビーチフェスinKyotango> 2,944千円 ・サンセットビーチフェスinKyotango実行委員会補助金 (開催日:6月17日(土)~18日(日) 参加者数:約1,000人)</p> <p>○旅費、有料道路通行料、駐車料使用料 103千円 (ウルトラマラソン打合せ等)</p> <p>○需用費(事務消耗品) 30千円</p> <p>○観光業等活性化推進事業補助金〔所管:観光振興課〕 1,900千円</p> <p>多様な地域資源を活かした地域経済への波及又は地域文化の振興等、まちの活性化及び交流人口の拡大に寄与する各種大会を主催又は主管する団体に対し補助金を交付する。</p> <p>・交付件数:13件(100千円×12件、700千円×1件)</p>			
主な財源	府補	未来づくり交付金(ｽｰｯのまちづくり推進事業)	2,000千円	
成果・課題	<p>○ウルトラマラソンは台風の接近に伴い中止したものの、各種スポーツイベントの開催・支援により、出場者(全体で約7,000人)のほか、応援者、関係者等を含め約14,000人の交流人口増加により、地域における経済波及効果及び市の魅力発信につながった。</p> <p>○スポーツイベントの実施方法をはじめ、補助金、人的支援等市の関わり方等の見直しや、地域活性化など事業効果の高いイベントを推進する必要がある。</p>			
所管課	教育委員会事務局/生涯学習課(スポーツ推進室)、商工観光部/観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	08ｽｰｯのまちづくり推進事業
細事業名	03オリピック・パラリンピックホストタウン推進事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
2,919千円	2,985千円	66千円	97.7%	823千円
目的	2020年東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン事業を推進し、本市のスポーツツーリズムやインバウンドの増加、スポーツによる地域の活性化を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>ホストタウン相手国(韓国及び豪州)との相互交流事業を継続して行うとともに、事前合宿の誘致に向け、韓国カヌー連盟と本市で「ホストタウン交流の推進に関する確認書」を締結した。また、事前合宿候補地としてドイツの視察訪問を受け入れた。</p> <p><豪州ジュニアカヌーチームミニキャンプ> 1,726千円 9月27日~10月2日、コーチ1人、選手9人及び関係者2人</p> <p>○報償費(文化交流事業、着付けの謝金等) 214千円</p> <p>○旅費(費用弁償、普通旅費) 260千円</p> <p>○需用費(消耗品費、燃料費、食料費(歓迎レセプション)) 196千円</p> <p>○役務費(手数料、損害保険料) 76千円</p> <p>○委託料(会場設営、バス運転、渡航等委託料) 957千円</p> <p>○使用料及び賃借料(有料道路通行料、駐車場使用料、入場料) 23千円</p> <p><韓国カヌー連盟表敬訪問及び韓国ソリヨン高校との交流事業> 922千円 韓国ソリヨン高校との交流事業 11月9日~11日、コーチ他3人、生徒4人 韓国カヌー連盟確認書締結式 2月1日~2日、韓国カヌー連盟会長他3人</p> <p>○報償費(着付け、通訳の謝金等)、旅費(普通旅費) 127千円</p> <p>○需用費等(消耗品費、燃料費、食料費(歓迎レセプション)) 134千円</p> <p>○委託料(会場設営、バス運転、渡航等委託料) 117千円</p> <p>○使用料及び賃借料(有料道路通行料、駐車場使用料、入場料) 544千円</p> <p><ドイツカヌー連盟視察受け入れ等> 271千円 3月8日~9日、ドイツカヌー連盟会長、強化部長</p> <p>○報償費(記念品)、旅費(普通旅費) 30千円</p> <p>○需用費(燃料費、食料費(歓迎レセプション)) 89千円</p> <p>○委託料(会場設営、バス運転、渡航等委託料) 65千円</p> <p>○使用料及び賃借料(有料道路通行料、駐車場使用料、入場料) 87千円</p>			
主な財源				
成果・課題	<p>○豪州ジュニアカヌーチームのミニキャンプを初めて受け入れることができた。</p> <p>○韓国カヌー連盟と本市で「ホストタウン交流の推進に関する確認書」を締結し、カヌー競技における事前合宿の誘致に向け具体的な検討を行っていくことが確認できた。</p> <p>○事前合宿の誘致などに向け、カヌー競技場などの施設整備を進める必要がある。</p>			
所管課	教育委員会事務局/生涯学習課(スポーツ推進室)			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	09海の京都推進事業
細事業名	01 海の京都推進事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
19,624千円	21,601千円	1,977千円	90.8%	144,673千円
目的	全国有数の競争力のある観光地にするため、府と北部7市町が連携して「海の京都」のブランド化を図るとともに、「『海の京都』京丹後市マスタープラン」を推進する。			
主要な 事務・ 事業の 概要	○海の京都DMO運営負担金 17,935千円 府と北部7市町等で構成する海の京都DMOの運営に関する経費を負担し、広域連携による海の京都観光圏のブランド化を目指した観光まちづくりと、地域の稼ぐ力の創出に取り組んだ。 (主な事業) ・マーケティング調査によるデータ収集及び分析 ・インバウンド推進 ・情報発信・国内プロモーション ・着地型旅行商品の造成及び販売 ・人材育成等(宿泊事業者向け研修会、ガイド育成) ○「海の京都」推進事業補助金 1,500千円 「『海の京都』京丹後市マスタープラン」を推進するため、「海の京都」京丹後市実践会議が実施する事業を支援した。 (主な事業) ・地元産食材を使った宿泊促進プロモーション(“旬の逸品”宿泊キャンペーン) 参画者: 宿泊事業者21施設、無料クーポン提供事業者15店舗 ・体験観光PR用短編動画製作 製作数: 8本 ・宿泊事業者向け体験観光セミナー ・観光事業者を対象とする京丹後市内の体験モニターツアー(2コース) ○クルーズ客船寄港受入事業 139千円 大型クルーズ客船「にっぽん丸」の久美浜(外海沖)への寄港にあたり、歓迎式典を開催するとともに、乗船客への観光案内や物産販売などを実施した。 ○一般社団法人ウォーターフロント協会会費 50千円			
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額		19,627千円
	実質的な予算執行率		99.9%	
	■平成30年度への繰越事業 ・モニュメント設置事業(平成31年3月完了予定) 1,974千円			
主な財源	国補	地方創生推進交付金(1/2)	7,344千円	
成果・課題	○「『海の京都』京丹後市マスタープラン」に基づく補助金交付等により、宿泊客増加のためのキャンペーンの実施や宿泊事業者と体験事業者とのマッチング事業など魅力ある観光地域づくりに寄与した。 ○国内外からの更なる誘客促進や地域内の観光消費額の向上を図るため、広域連携によるスケールメリットを活かしたプロモーション等の実施や戦略拠点での滞在プログラムの創出等を進めていく必要がある。			
所管課	商工観光部/観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	09海の京都推進事業
細事業名	02 ゴカ-ク推進事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
10,055千円	10,318千円	263千円	97.4%	9,839千円
目的	ユネスコ世界ジオパークである「山陰海岸ジオパーク」を活かしたジオツーリズム等による観光産業等の地域活性化や教育・学習活動を推進する。			
主要な 事務・ 事業の 概要	○京丹後市ジオパークネットワーク推進会 74千円 ・委員謝金及び費用弁償(委員15人、2回開催) ○拠点施設・ジオサイト等の管理運営及び整備 5,492千円 ・拠点施設の管理運営(道の駅てんきてんき丹後内) 3,526千円 ・拠点施設の壁面改修、空調修理等 523千円 ・ジオサイト(2か所)の保安全管理(草刈り等) 1,443千円 ○山陰海岸ジオパーク普及啓発等 1,930千円 ・ガイド講習会開催(5回、延べ137人参加) 69千円 ・小学校「大地の学習」冊子印刷 77千円 ※小学生理科体験活動「大地の学習」開催 市内小学校19校、469人参加 ・普及啓発PR活動(JGN全国大会参加旅費等) 298千円 ・パンフレット印刷(1種類) 169千円 ・新聞・雑誌広告代(2件) 380千円 ・ジオサイト解説看板設置(1か所) 607千円 ・普及啓発用消耗品等 330千円 ○山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金 2,559千円			
	主な財源	府補	ゴカ-ク推進事業補助金(1/2)	1,000千円
	繰入金	地域振興基金繰入金	5,000千円	
成果・課題	○市ジオパークネットワーク推進会の活動がより機動的に行えるように、同会に幹事会、部会を設置するなどの組織再編をした。 ○日本ジオパークネットワーク再認定審査において、「地域間の連携や運営体制のあり方などに課題がある」とされていることから、改善対応方針を明らかにしたアクションプランに基づき取り組む必要がある。			
所管課	商工観光部/観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	09海の京都推進事業
細事業名	03 日本一の砂浜海岸づくり推進事業			決算書 P.124
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
6,328千円	6,461千円	133千円	97.9%	5,514千円
目的	年間を通じて賑わう「日本一の砂浜海岸づくり」に向け、美しい砂浜海岸の保全と市民の意識高揚を図る。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○砂浜海岸の保全事業 6,328千円 <ul style="list-style-type: none"> ・海水浴場清掃美化業務委託 3,185千円 海岸漂着物回収処理業務 1,348千円 蒲井東海岸、浅茂川海岸、上野平海岸（平側）、琴引浜（掛津） 台風5号に伴う海岸漂着物回収処理業務 1,837千円 上野平海岸、後ヶ浜海岸、浜詰海岸 ・遊歩道堆積砂撤去委託料 324千円 小天橋箱石海岸遊歩道に堆積する砂及び雑草等の除去 ・ビーチ斉クリーン作戦（浜詰～葛野海岸） 2,631千円 <ul style="list-style-type: none"> 重機等借上料 735千円 消耗品費、印刷製本費、バス運転委託料等 697千円 海岸漂着物撤去業務委託料 1,199千円 ※実施日：6月11日（日） 参加者数：約500人 ・「京都日本海清掃」（国際ボランティア学生協会による海岸清掃） 188千円 <ul style="list-style-type: none"> 重機等借上料 188千円 ※実施日：3月4日（日）、5日（月） 参加者数：約100人 			
主な財源	府補	未来づくり交付金（日本一の砂浜海岸づくり推進事業）	1,000千円	
	府委	海岸漂着物対策事業委託金（10/10）	1,837千円	
成果・課題	<p>○市民やボランティア自らが、海岸清掃を実施することで、砂浜の景観保全を図るとともに、清掃活動を通して市民等の保全意識の高揚に寄与した。また、ビーチ斉クリーン作戦では、美食チケットの配布効果もあり、昨年に比べ、参加者が約200人増となった。</p> <p>○美しい砂浜海岸づくりに向け、清掃ボランティアの受入支援体制の強化等とともに、市民等へ更なる啓発を行う必要がある。</p>			
所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	50観光振興一般経費
細事業名	01 観光振興一般経費			決算書 P.126
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
12,074千円	12,310千円	236千円	98.0%	11,054千円
目的	観光に関する専門的な知識やノウハウを持つ都市圏の大手旅行会社からの人材を受け入れるとともに、各種団体へ加盟し観光振興を図る。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○地域おこし企業人交流プログラム受入事業負担金 10,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 総務省「地域おこし企業人交流プログラム事業」を活用し、観光に関する専門的な知識やノウハウを持つ都市圏の大手旅行会社の社員を受け入れた。 ・受入期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日 ・配属部署：商工観光部観光振興課 ・活動内容：「海の京都」実践会議、海の京都DMO及び豊岡DMO参画関連、体験型観光、教育旅行、インバウンドの推進など ○協議会等加盟負担金 92千円 <ul style="list-style-type: none"> ・国民保養温泉地協議会負担金 45千円 ・近畿道の駅連絡会負担金 47千円 ○事務費 1,205千円 <ul style="list-style-type: none"> ・職員等旅費 1,205千円 ワールドマスターズゲームズ視察 （ニュージーランド、平成29年4月21日～29日、3人） 全日本長良川カヌー長距離選手権大会視察 （岐阜県、平成29年11月4日～5日、13人） ・消耗品費等 18千円 ・公務災害補償（臨時職員分） 324千円 ・有料道路通行料 38千円 ・臨時職員賃金 397千円 			
主な財源				
成果・課題	<p>○「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の実施に向けて、本年の開催地（ニュージーランド）及び先進地（岐阜県）の視察を行った。</p> <p>○「地域おこし企業人交流プログラム事業」の活用により、宿泊客増加のためのキャンペーンの実施や宿泊事業者と体験事業者とのマッチング事業、ツアー商品の造成など、民間企業で培った経験や人脈を活かした観光施策を推進することができた。</p>			
所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	01海浜等施設管理事業
細事業名	01 海浜等施設管理事業			決算書 P.126
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
9,686千円	9,939千円	253千円	97.4%	9,862千円
目的	海水浴場等にある観光関連施設(トイレ、休憩所等)の清掃及び修繕等維持管理を行い、海岸地域の美化と観光客等の利便性及び快適性の向上を図る。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○委託料 3,068千円 <ul style="list-style-type: none"> ・海水浴場施設(トイレ、脱衣所、シャワー室)維持管理委託料 680千円 海水浴場施設15か所 浜詰3・小浜2・掛津4・遊・砂方・竹野・久僧・中浜・蒲井 ・浄化槽維持管理委託料(琴引浜西トイレ) 607千円 ・海水浴場清掃美化委託料(海水浴場排出ごみ) 1,781千円 ○需用費 4,095千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費(トイレトーパー、清掃用消耗品等) 68千円 ・光熱水費(電気料金、上下水道料金) 3,231千円 ・修繕料(浄化槽修繕、水道設備修繕等) 796千円 ○役務費 1,096千円 <ul style="list-style-type: none"> ・手数料(し尿汲取手数料、浄化槽法定検査手数料等) 1,046千円 ・保険料(火災保険料) 50千円 ○使用料及び賃借料 163千円 <ul style="list-style-type: none"> ・土地借上料(中浜オートキャンプ場用地) ○工事請負費 1,264千円 <ul style="list-style-type: none"> ・掛津海岸総合施設(トイレ、脱衣所、シャワー室)解体工事 			
主な財源				
成果・課題	<p>○快適な利用環境を確保するため、海水浴場等に設置されているトイレ及び休憩所等を清潔に維持管理することができた。また、老朽化した海岸総合施設(1か所)を撤去することで、海浜の美観保持と観光客等の安全を確保した。</p> <p>○地元区や利用者からの連絡、通報に対し即座に対応できるよう体制を整える必要がある。</p>			
所管課	商工観光部/観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	02自然公園管理事業													
細事業名	01 自然公園管理事業			決算書 P.126													
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進															
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額													
13,217千円	13,335千円	118千円	99.1%	14,282千円													
目的	京都府から管理委託を受けた国立公園及び国定公園区域内にある公園施設等の適正な維持管理を行い、自然公園の環境保全及び活用を促進する。																
主要な事務・事業の概要	<p>山陰海岸国立公園、丹後天橋立大江山国定公園にある京都府管理の自然公園施設(京都府から本市へ管理委託され、市は地元区等に再委託)の維持管理及び環境保全を行った。</p> <p>【参考】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>自然公園名</th> <th>町名</th> <th>園地等の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">山陰海岸国立公園</td> <td>久美浜町</td> <td>かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>浜詰、夕日ヶ浦、五色浜</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">丹後天橋立大江山国定公園</td> <td>小浜</td> <td>小浜、掛津、遊、三津</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○自然公園施設等管理委託料(12園地・4遊歩道) 6,280千円 ○自然公園内ごみ収集委託料(5園地) 2,018千円 ○トイレ清掃・水道施設管理委託料、バイオトイレ維持管理委託料 993千円 ○し尿汲取手数料(7園地) 1,308千円 ○修繕料(経ヶ岬園地給水施設、丹後松島トイレ修繕) 291千円 ○通信運搬費(経ヶ岬園地水道施設遠方監視システム) 30千円 ○消耗品費、光熱水費(10園地) 2,116千円 ○火災保険料(五色浜園地給水装置機械室棟、丹後松島トイレ) 6千円 ○土地借上料(後ヶ浜園地トイレ用地、経ヶ岬園地駐車場用地) 160千円 ○自然公園保護協会負担金 15千円 				自然公園名	町名	園地等の名称	山陰海岸国立公園	久美浜町	かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石	網野町	浜詰、夕日ヶ浦、五色浜	丹後天橋立大江山国定公園	小浜	小浜、掛津、遊、三津	丹後町	後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬
自然公園名	町名	園地等の名称															
山陰海岸国立公園	久美浜町	かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石															
	網野町	浜詰、夕日ヶ浦、五色浜															
丹後天橋立大江山国定公園	小浜	小浜、掛津、遊、三津															
	丹後町	後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬															
主な財源	府委	国立公園・国定公園管理委託金	8,694千円														
成果・課題	<p>○観光客に安全で快適な環境を提供するため、自然公園施設等の維持管理及び環境保全を実施した。</p> <p>○後ヶ浜園地内のトイレ等、一部改修が必要な施設について、今後とも京都府へ早急な対応を求めていく必要がある。</p>																
所管課	商工観光部/観光振興課																

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	02自然公園管理事業
細事業名	01 自然公園管理事業（繰越）			決算書 P.126
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
1,071千円	1,800千円	729千円	59.5%	1,800千円
目的	山陰海岸国立公園内にある箱石海水浴場内への通路を確保するため、階段修繕工事を行い、利用者の安全及び利便性を確保する。			
主要な事務・事業の概要	○箱石浜階段修繕工事 (L=2.25m、W=2.00m) 1,071千円			
主な財源				
成果・課題	箱石海水浴場内への通路を確保するため、階段修繕工事を行い、利用者の安全及び利便性を確保した。			
所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	03観光等施設指定管理運営事業
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書 P.126
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
120,606千円	123,753千円	3,147千円	97.4%	128,791千円
目的	観光関連施設の管理運営業務を指定管理者が行うことにより、民間事業者のノウハウを活用した適切な施設運営と維持管理を行う。			
主要な事務・事業の概要	○需用費（弥栄あしぎぬ温泉電気代） 11,835千円 ○役務費（火災・自動車損害保険料等） 1,378千円 ○委託料 105,608千円 ・水道水質検査委託料（森林公園スイス村、奥山自然たいけん公園） 1,482千円 ・受変電設備保守管理委託料（弥栄あしぎぬ温泉） 179千円 ・特殊建築物等報告業務委託料 1,350千円 （浅茂川温泉静の里、はしうど荘、宇川温泉よし野の里、弥栄あしぎぬ温泉、森林公園スイス村） ・指定管理委託料（千円） 102,597千円			
	天女の里	9,450	高嶋園地	0
	小町公園	3,492	森林公園スイス村	32,918
	浅茂川温泉静の里	22,662	弥栄あしぎぬ温泉	11,143
	道の駅てんきてんき丹後	0	風蘭の館	957
	はしうど荘	3,058	奥山自然たいけん公園	1,087
	碓高原ステーキハウス	484	久美浜豪商「稲葉本家」	5,854
	宇川温泉よし野の里	9,584	かぶと山公園	1,908
			計	102,597
	○使用料及び賃借料			1,785千円
	・土地借上料（施設用地（全9か所））			1,405千円
	・機械器具借上料（AED18台）			380千円
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	120,669千円	
		実質的な予算執行率	99.9%	
	■平成30年度への繰越事業			
	・風蘭の館用地登記委託事業（平成30年10月完了予定）			3,084千円
主な財源	諸収入	水質検査料一部負担金	88千円	
	諸収入	弥栄あしぎぬ温泉電気代等負担金	11,835千円	
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	20,200千円	
成果・課題	民間事業者のノウハウを生かし、適切な施設運営と維持管理を行った。			
所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	03観光等施設指定管理運営事業
細事業名	02 指定管理施設大規模改修事業			決算書 P.126
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
68,378千円	83,622千円	15,244千円	81.7%	29,385千円
目的	観光関連の指定管理施設について必要な改修、修繕等を実施し、施設利用者の安全の確保及び施設の利便性・快適性を維持する。			
主要な業務・事業の概要	<p>○需用費（修繕料） 11,838千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 天女の里（トイレ入口扉取替修繕等） 605千円 小町公園（水道管修繕等（災害修繕）） 254千円 浅茂川温泉静の里（外灯修繕、温泉サウナ修繕） 645千円 はしうど荘 1,987千円 <ul style="list-style-type: none"> （浴室・電気室ドア修繕、照明器具取替等） 道の駅てんきてんき丹後 358千円 <ul style="list-style-type: none"> （エアコン制御盤・エアコンガス管修繕、碓高原管理棟裏シャワー室漏水修繕） 宇川温泉よし野の里 1,842千円 <ul style="list-style-type: none"> （宿泊棟床暖房室外機取替、真空遮断器取替） 1,005千円 （露天風呂ウッドデッキ修繕、大浴場天窗修繕） 837千円 森林公園スイス村 2,085千円 <ul style="list-style-type: none"> （「風のがっこう京都」EPA-タイプ-ユニット取替） 1,062千円 （スキー場圧雪車修繕） 1,023千円 弥栄あしぎぬ温泉 853千円 <ul style="list-style-type: none"> （畳入替、貯湯タンク修繕、ジャグジーミキシングバルブ取替） 風蘭の館 1,127千円 <ul style="list-style-type: none"> （お食事処エアコン取替、浴室シャワー修繕、厨房床修繕） 久美浜豪商「稲葉本家」 2,082千円 <ul style="list-style-type: none"> （調理室温水器取替、雨樋修繕、白壁修繕等） <p>○役務費（自動車登録手数料、自動車リサイクル料） 16千円</p> <p>○委託料 7,993千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅てんきてんき丹後 255千円 <ul style="list-style-type: none"> （オートキャンプ場トイレ改修工事設計監理業務及び便槽清掃業務等） 浅茂川温泉静の里 7,425千円 <ul style="list-style-type: none"> （原水槽取替工事設計、プール合併浄化槽設置工事設計、第2泉源調査業務） かぶと山公園（支障木伐採業務） 313千円 			

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	03観光等施設指定管理運営事業						
細事業名	02 指定管理施設大規模改修事業			決算書 P.126						
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進								
主要な業務・事業の概要	<p>○工事請負費 42,779千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 天女の里（中庭雨樋工事（災害修繕）） 241千円 浅茂川温泉静の里（浄化槽707室取替、循環ホップ取替工事等） 7,230千円 はしうど荘（高圧気中開閉器等取替、エアコン改修工事等） 3,516千円 道の駅てんきてんき丹後（雨樋取替、店内エアコン改修工事等） 6,193千円 宇川温泉よし野の里（加圧ポンプ取替、ボイラー取替工事等） 7,580千円 森林公園スイス村（リフト改修、ゲレンデ仮設電気配線設置工事） 8,446千円 弥栄あしぎぬ温泉（ホップ取替、ブリッジ空調設備改修工事等） 6,831千円 風蘭の館（トイレ改修、宿泊棟建具改修工事等） 2,742千円 <p>○備品購入費 5,752千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 浅茂川温泉静の里（冷凍冷蔵庫） 572千円 道の駅てんきてんき丹後（ガスレンジ、冷蔵ショーケース） 701千円 宇川温泉よし野の里（消火器、無停電電源装置、電話機等） 1,951千円 森林公園スイス村（軽トラック） 553千円 弥栄あしぎぬ温泉（券売機） 1,510千円 風蘭の館（卓上密封包装機） 184千円 久美浜豪商「稲葉本家」（調理室冷凍庫、レジスター） 139千円 奥山自然たいけん公園（小型冷蔵庫、電子レンジ、レジスター） 142千円 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>68,486千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.8%</td> </tr> </table> <p>■平成30年度への繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 浅茂川温泉静の里温泉原水槽取替事業（平成30年6月完成） 15,136千円 				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	68,486千円		実質的な予算執行率	99.8%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	68,486千円								
	実質的な予算執行率	99.8%								
主な財源	府補	未来づくり交付金（観光誘客施設改修事業）	21,629千円							
	諸収入	市有建物損害共済金	59千円							
	市債	観光施設整備事業債（過疎対策債）	2,100千円							
成果・課題	<p>○必要な修繕等を実施することにより、安全の確保及び施設の利便性・快適性を維持し、施設稼働を確保した。</p> <p>○施設の老朽化による不具合箇所の進行を早期発見し、早めに対処することにより損傷の拡大を防ぐ必要がある。</p>									
所管課	商工観光部／観光振興課									

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	03観光等施設指定管理運営事業
細事業名	02 指定管理施設大規模改修事業（線越）			決算書 P.126
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
2,004千円	2,004千円	0千円	100.0%	2,004千円
目的	観光関連の指定管理施設について必要な改修、修繕等を実施し、施設利用者の安全の確保及び施設の利便性・快適性を維持する。			
主要な事務・事業の概要	○委託料 2,004千円 ・浅茂川温泉静の里第1泉源調査業務			
主な財源				
成果・課題	必要な修繕等を実施することにより、施設利用者の安全の確保及び施設の利便性・快適性を維持することができた。			
所管課	商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	50観光等施設一般経費														
細事業名	01 観光等施設一般経費			決算書 P.126														
総合計画	計画項目	4 滞在型観光・スポーツ観光の促進																
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額														
18,018千円	18,518千円	500千円	97.2%	20,348千円														
目的	観光関連公共用施設の清掃、草刈り等を行うことにより、観光客及び市民の利便性の向上と憩いの場づくりを推進する。																	
主要な事務・事業の概要	○施設管理委託料（清掃、草刈り、水質検査、機械整備等） 8,422千円 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>地域名</th> <th>施設名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山地域</td> <td>羽衣茶屋、泉の爽香苑、薬師ヶ丘さくらの森公園等</td> </tr> <tr> <td>大宮地域</td> <td>平地地藏公園、ブナハウス内山、おおみや小町温泉源等</td> </tr> <tr> <td>網野地域</td> <td>子午線塔、静の杜、離湖公園等</td> </tr> <tr> <td>丹後地域</td> <td>経ヶ岬・碓高原水道施設、碓高原畜産展示資料館等</td> </tr> <tr> <td>弥栄地域</td> <td>細川ガラシャ夫人の碑周辺庄雪業務等</td> </tr> <tr> <td>久美浜地域</td> <td>東山公園、城山公園、山内施設、ドラゴンカヌー艇庫等</td> </tr> </tbody> </table> ○需用費 3,936千円 ・消耗品費（施設管理用消耗品等） 174千円 ・光熱水費（トイレ等電気料、上下水道使用料等） 2,205千円 ・修繕料等（離湖公園外灯修繕、ドラゴンカヌー艇修繕等） 1,557千円 ○役務費 575千円 ・通信運搬費（離湖公園電話料） 31千円 ・手数料（し尿汲取手数料等） 418千円 ・保険料（建物火災保険・自動車損害保険） 126千円 ○使用料及び賃借料 443千円 ・土地借上料（ブナハウス内山用地、平地地藏公園駐車場用地ほか6か所） ○工事請負費 3,892千円 ・おおみや小町温泉源貯湯槽取替工事、碓高原水源井戸配管エアレーション工事等 ○原材料費 離湖公園碎石 7千円 ○備品購入費 ドラゴンカヌー用太鼓 713千円 ○負担金、補助及び交付金 30千円 ・負担金（おおみや小町温泉温泉スタンド電気料負担金）				地域名	施設名	峰山地域	羽衣茶屋、泉の爽香苑、薬師ヶ丘さくらの森公園等	大宮地域	平地地藏公園、ブナハウス内山、おおみや小町温泉源等	網野地域	子午線塔、静の杜、離湖公園等	丹後地域	経ヶ岬・碓高原水道施設、碓高原畜産展示資料館等	弥栄地域	細川ガラシャ夫人の碑周辺庄雪業務等	久美浜地域	東山公園、城山公園、山内施設、ドラゴンカヌー艇庫等
地域名	施設名																	
峰山地域	羽衣茶屋、泉の爽香苑、薬師ヶ丘さくらの森公園等																	
大宮地域	平地地藏公園、ブナハウス内山、おおみや小町温泉源等																	
網野地域	子午線塔、静の杜、離湖公園等																	
丹後地域	経ヶ岬・碓高原水道施設、碓高原畜産展示資料館等																	
弥栄地域	細川ガラシャ夫人の碑周辺庄雪業務等																	
久美浜地域	東山公園、城山公園、山内施設、ドラゴンカヌー艇庫等																	
主な財源	府委	碓高原畜産展示資料館管理委託金（10/10）	1,024千円															
	諸収入	丹後温泉電力料	380千円															
	諸収入	丹後温泉源泉管理負担金	194千円															
	諸収入	公共井戸水電力費	10千円															
成果・課題	○利用者に良好で快適な施設環境を提供するため、清掃、修繕等の適切な維持管理を図った。 ○地元区や利用者からの連絡、通報、苦情等に対し即座に対応できるよう体制を整える必要がある。																	
所管課	商工観光部／観光振興課																	

予算科目	08土木費	01土木管理費	01土木総務費	03地籍調査事業
細事業名	01 地籍調査事業			決算書 P.126
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
20,325千円	140,236千円	119,911千円	14.4%	73,618千円
目的	山陰近畿自動車道(大宮峰山道路)の早期整備促進と円滑な土地利用を図るため、境界確認及び測量業務を実施する。			
主要な事務・事業の概要	大宮町周枳地区、峰山町新町地区において、境界立会及び境界点の測量を行った。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○嘱託職員報酬、共済費、費用弁償(1人) 2,416千円 ○旅費 142千円 <ul style="list-style-type: none"> ・予算要望活動 92千円 ・専門課程国土調査職員研修費1人分(4/24~28) 50千円 ○地籍調査支援システム保守業務委託料、システム使用料 1,223千円 ○地籍調査業務委託料 14,148千円 <ul style="list-style-type: none"> 大宮町周枳地区③工区(0.19km²) <ul style="list-style-type: none"> ・一筆地調査(境界立会い)、一筆地測量 5,184千円 峰山町新町地区①工区(0.27km²) <ul style="list-style-type: none"> ・一筆地調査(境界立会い)、一筆地測量 8,964千円 ○公用車購入 859千円 <ul style="list-style-type: none"> 車両本体(1台) 800千円 自動車登録手数料、自動車重量税等 59千円 ○地籍調査推進委員報償費(24人) 884千円 ○地籍調査事務費等 653千円 			
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額		20,334千円
		実質的な予算執行率		99.9%
	<ul style="list-style-type: none"> ■平成30年度への繰越事業 119,902千円 <ul style="list-style-type: none"> 大宮町森本地区②③工区(0.31km²) 閲覧 平成30年7月完成 大宮町河辺地区(1.11km²) 境界立会 平成31年1月完成予定 峰山町新町地区①②工区(1.09km²) 境界立会、閲覧 平成31年3月完成予定 峰山町荒山地区①②③(2.14km²) 境界立会、閲覧、基準点設置、権利調査 平成31年1月完成予定 			
主な財源	府補	地籍調査事業補助金(3/4)		15,057千円
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○調査地区内の土地境界立会い及びその境界点の測量の進捗が図れた。 ○調査の効率化を図るため、土地所有者等に事業の重要性を理解してもらい、協力体制を築く必要がある。 			
所管課	建設部/管理課			

予算科目	08土木費	01土木管理費	01土木総務費	03地籍調査事業
細事業名	01 地籍調査事業(繰越)			決算書 P.126
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
58,925千円	59,275千円	350千円	99.4%	59,275千円
目的	山陰近畿自動車道(大宮峰山道路)の早期整備促進と円滑な土地利用を図るため、境界確認及び測量業務を実施する。			
主要な事務・事業の概要	大宮町森本地区、周枳地区、河辺地区、峰山町新町地区、荒山地区において、測量基準点の設置及び土地所有者の調査、土地境界確認及び測量を行った。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○地籍調査業務委託料 58,644千円 <ul style="list-style-type: none"> 大宮町森本地区③工区(0.17km²) 5,281千円 <ul style="list-style-type: none"> ・一筆地調査(境界立会い)、一筆地測量 大宮町周枳地区(2.17km²) 31,595千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地籍図根三角測量、地権者調査 ④⑦⑧工区 <ul style="list-style-type: none"> ・一筆地調査(境界立会い)、一筆地測量 大宮町河辺地区(1.11km²) 7,167千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地籍図根三角測量、地権者調査 峰山町新町地区(1.19km²) 6,728千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地籍図根三角測量、地権者調査 峰山町荒山地区(1.23km²) 7,873千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地籍図根三角測量、地権者調査 ○地籍調査推進委員報償費(24人) 243千円 ○地籍調査事務費等 38千円 			
主な財源	府補	地籍調査事業補助金(3/4)		43,917千円
成果・課題	調査地区内の土地境界立会い及びその境界点の測量が完了した。			
所管課	建設部/管理課			

予算科目	08土木費	01土木管理費	01土木総務費	50土木総務一般経費						
細事業名	01 土木総務一般経費			決算書 P.126						
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進								
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額						
33,614千円	69,771千円	36,157千円	48.1%	55,434千円						
目的	国及び京都府が実施する道路事業の推進並びに市道及び法定外公共物の管理に係る経費。									
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○土木一般管理事務費 907千円 普通旅費・事務消耗品・有料道路通行料等 ○公用車維持管理費(8台) 1,105千円 ○市道照明等電気代 1,084千円 ○未登記分筆登記委託料 1,022千円 ○事務補助業務人材派遣委託料 296千円 ○道路台帳補正業務委託料 9,193千円 ○道路台帳システム保守点検委託料 540千円 ○道路関係各種協会、協議会等負担金(5機関) 292千円 ○市道事故賠償金 1,053千円 ○山陰近畿自動車道シンポジウム経費 224千円 (開催日：平成29年10月28日、出席人数：約300人) ○間人(小泊)法面工事(丹後町間人)測量、地質調査 3,930千円 ○袖志里道付替工事(丹後町袖志) 13,968千円 (測量設計、土地購入費(2,745㎡)、消耗品、備品購入費等) <table border="1" style="margin-left: 20px; margin-top: 10px;"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>34,036千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>98.7%</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ■平成30年度への繰越事業 35,735千円 <ul style="list-style-type: none"> ・準用河川鶴川未登記敷地整理業務 平成30年6月完了 664千円 ・袖志里道付替工事(丹後町袖志) 平成30年10月完成予定 35,071千円 				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	34,036千円		実質的な予算執行率	98.7%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	34,036千円								
	実質的な予算執行率	98.7%								
主な財源	手数料	屋外広告物許可手数料	308千円							
	手数料	境界確定調査事務手数料	37千円							
	諸収入	里道付替公共補償金	13,968千円							
	諸収入	総合賠償補償保険金	588千円							
	市債	法面崩壊等対策事業債(合併特例債)	3,700千円							
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○市道管理に必要な道路台帳システムの更新、道路用地の未登記用地の整理を行い、土木事業を推進することができた。 ○国及び京都府の業務支援を行い、山陰近畿自動車道をはじめとする市内での事業の推進を図ることができた。 									
所管課	建設部/管理課、土木課									

予算科目	08土木費	01土木管理費	01土木総務費	50土木総務一般経費
細事業名	01 土木総務一般経費(繰越)			決算書 P.126
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
32,003千円	33,615千円	1,612千円	95.2%	33,615千円
目的	市道の用地整理等が未完了の箇所における調査測量、分筆登記等の処理を行う。また、市有法面对策工事を行い、適正な道路管理の進捗を図る。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○市道用地等の未登記整理及び境界確定業務 5,313千円 <ul style="list-style-type: none"> ・市道東砂畑線未登記敷地整理業務(網野町浅茂川) 4,308千円 ・市道砂田堂ゴヤ線未登記敷地整理業務(峰山町杉谷) 510千円 ・大宮町善王寺地内里道未登記敷地整理業務(大宮町善王寺) 136千円 ・準用河川鶴川用地境界確定業務(大宮町周枳) 359千円 ○市有法面对策工事(丹後町間人) 26,690千円 L=29m、H=10m 斜面对策工事 			
主な財源				
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○用地整理、境界確定ができたことにより、市道、里道及び河川の適正な財産管理が図れた。 ○市有地の法面对策工事実施することにより、市民生活の安全確保が図れた。 			
所管課	建設部/管理課、土木課			

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	01道路橋梁維持費	01道路橋梁維持補修事業						
細事業名	01 市道維持補修事業			決算書 P.128						
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進								
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額						
154,792千円	171,126千円	16,334千円	90.4%	148,326千円						
目的	市が管理する施設や交通安全施設の維持修繕及び草刈作業を行い、利用者の安全を図る。また、道路パトロール作業員による日常点検を実施し損傷等の早期発見に努める。									
主要な事務・事業の概要	○市道、里道・水路、交通安全施設修繕料 70,223千円									
	区分	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	管理課	計	
	繕料	件数	42	14	11	26	19	41	86	239
		金額	9,522	3,660	3,048	5,419	4,670	12,477	12,739	51,535
	重機借上	件数	39	8	17	0	2	20	4	90
		金額	792	188	490	0	157	659	108	2,394
	原材料	件数	45	15	37	0	2	47	179	325
		金額	3,110	1,346	1,980	0	92	4,209	5,557	16,294
	(市民局施工分…地域協働型小規模公共事業)									
	○市道環境整備等委託料(市道草刈)	21,930千円								
○交通安全施設(カーブミラー、ガードレール等)整備工事	12,741千円									
○道路パトロール経費	8,665千円									
・作業員賃金(4人)、社会保険料、傷害保険等	7,733千円									
・消耗品、ごみ処理手数料、チェーンソー修繕等	813千円									
・道路パトロール借入携帯2台	119千円									
○公用車維持管理費(車検、修繕料、燃料費等1台)	722千円									
○備品購入費(発電機)	214千円									
○道路照明修繕工事(2か所)	1,971千円									
○市道維持修繕工事(10路線)	38,277千円									
○市道小坂オバソ線仮橋用地補償料(247㎡)	49千円									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額			157,154千円						
	実質的な予算執行率			98.4%						
■平成30年度への繰越事業										
・長岡口大野線 ほか3路線 平成30年11月完成予定	13,972千円									
主な財源	繰入金	地域振興基金繰入金	30,000千円							
	市債	道路改良事業(合併特例債)	7,700千円							
	市債	道路改良事業(過疎対策債)	27,700千円							
成果・課題	○老朽化及び経年損耗等により通行に支障が生じている道路施設の補修を実施し、安心・安全な通行の確保を図った。 ○道路構造物の老朽化及び経年損耗等が進行しており、定期的な点検及び計画的な修繕が必要である。									
所管課	建設部/管理課、土木課									

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	01道路橋梁維持費	01道路橋梁維持補修事業	
細事業名	01 市道維持補修事業(繰越)			決算書 P.128	
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
16,936千円	25,291千円	8,355千円	66.9%	25,291千円	
目的	市が管理する道路施設や交通安全施設の維持修繕を行い、道路利用者の安全を図る。				
主要な事務・事業の概要	平成28年度から繰越をした5路線について修繕工事を実施した。				
	○(久美浜町神崎)市道兜山神崎線 L=69m	側溝修繕	4,010千円		
	○(久美浜町奥馬地)市道奥馬地線 L=264m	舗装修繕	4,152千円		
	○(大宮町三重)市道向田線道 L=14m	暗渠修繕	2,301千円		
	○(弥栄町和田野)市道山ノ下線 L=8m	擁壁修繕	1,045千円		
	○(丹後町間人)てんきてんき橋 L=41m	高欄修繕	5,428千円		
	主な財源	市債	道路改良事業(合併特例債)	3,800千円	
		市債	道路改良事業(過疎対策債)	4,100千円	
	成果・課題	老朽化、経年損耗等によって通行に支障が生じている道路施設を補修することにより、安心・安全な通行の確保を図った。			
	所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	02道路橋梁新設改良費	01道路新設改良事業	
細事業名	01 道路新設改良事業			決算書	P.128
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
35,558千円	99,577千円	64,019千円	35.7%	74,872千円	
目的	道路施設の新設改良工事を行い、道路の安全性と利便性を高める。				
主要な 事務・ 事業の 概要	○道路新設改良		34,916千円		
	【継続】				
	(網野町浅茂川) 布多村日吉橋線	L=63m 道路嵩上	3,350千円		
	(丹後町上野) 高嶋線	L=180m 道路拡幅	6,305千円		
	(弥栄町木橋) 和田野木橋線	L=140m 道路嵩上	10,900千円		
	【新規】				
	(大宮町周枳) 田井垣線	L=260m 道路拡幅	884千円		
	(大宮町周枳) 横道線	L=672m 舗装新設	10,810千円		
	(網野町網野) 林線・大將軍線	L=330m 道路拡幅	2,667千円		
	○事務費(旅費、消耗品費、燃料費、通信運搬費、有料道路通行料)		642千円		
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		35,589千円		
	実質的な予算執行率		99.9%		
■平成30年度への繰越事業		63,988千円			
(峰山町新町) 家ノ下古川線	平成30年7月完成	6,690千円			
(大宮町周枳) 田井垣線	平成31年3月完成予定	18,400千円			
(峰山町内記) 中筋黒吹線	平成30年10月完成予定	9,500千円			
(網野町浅茂川) 布多村日吉橋線	平成30年4月完成	7,040千円			
(網野町網野) 林線・大將軍線	平成31年3月完成予定	9,842千円			
(弥栄町木橋) 和田野木橋線	平成30年5月完成	9,100千円			
(久美浜町十楽) 十楽町東浜線	平成30年10月完成予定	3,416千円			
主な 財源	市債	道路改良事業債(合併特例債)	14,200千円		
	市債	道路改良事業債(過疎対策債)	13,600千円		
成果・ 課題	道路施設の新設改良工事を実施することにより、安心・安全な通行の確保を図った。				
所管課	建設部/土木課				

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	02道路橋梁新設改良費	01道路新設改良事業	
細事業名	01 道路新設改良事業(繰越)			決算書	P.128
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
54,175千円	68,708千円	14,533千円	78.8%	68,708千円	
目的	道路施設の新設改良工事を行い、道路の安全性と利便性を高める。				
主要な 事務・ 事業の 概要	○道路新設改良		54,175千円		
	【継続】				
	(峰山町鱒留) 丁田線	L=81m 道路拡幅	12,889千円		
	(大宮町善王寺) 余ル部線	L=148m 道路拡幅	21,634千円		
	【新規】				
	(峰山町新町) 家ノ下古川線	L=22m 道路拡幅	1,084千円		
	(峰山町荒山) イナキバ荒山堂田線	L=84m 側溝改良	3,688千円		
	(峰山町内記) 中筋黒吹線	L=80m 道路拡幅	4,527千円		
	(丹後町上野) 高嶋線	L=180m 道路拡幅	10,353千円		
	主な 財源	市債	道路改良事業債(合併特例債)	41,600千円	
成果・ 課題	道路施設の新設改良工事を実施することにより、安心・安全な通行の確保を図った。				
所管課	建設部/土木課				

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	02道路橋梁新設改良費	02過疎対策道路整備事業
細事業名	01 過疎対策道路整備事業			決算書 P.128
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,649千円	35,640千円	33,991千円	4.6%	59,640千円
目的	道路施設の新設改良工事を行い、道路の安全性と利便性を高める。			
主要な事務・事業の概要	○道路新設改良 【新規】 (久美浜町新町) 仲町引土線 L=100m 側溝改良		1,609千円	
	○事務費(消耗品費)		40千円	
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	1,650千円	
		実質的な予算執行率	99.9%	
	■平成30年度への繰越事業	33,990千円		
	(久美浜町箱石) 葛野箱石線	平成30年11月完成予定	20,000千円	
	(久美浜町新町) 仲町引土線	平成30年10月完成予定	13,990千円	
主な財源	市債	道路改良事業債(過疎対策債)	1,600千円	
成果・課題	道路施設の新設改良を実施するため、安心・安全な通行の確保に向け進捗を図った。			
所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	02道路橋梁新設改良費	02過疎対策道路整備事業
細事業名	01 過疎対策道路整備事業(繰越)			決算書 P.128
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
39,549千円	47,234千円	7,685千円	83.7%	47,234千円
目的	道路施設の新設改良工事を行い、道路の安全性と利便性を高める。			
主要な事務・事業の概要	○道路新設改良		39,549千円	
	【継続】 (丹後町間人) 小泊東海岸線 L=79m 道路新設	11,554千円		
	(丹後町牧ノ谷) 宇川斉宮線 L=480m 道路拡幅	2,988千円		
	(久美浜町栄町) 向町新町西線 L=176m 側溝改良	8,666千円		
	【新規】 (久美浜町箱石) 葛野箱石線 L=160m 道路拡幅	16,341千円		
主な財源	市債	道路改良事業債(過疎対策債)	39,500千円	
成果・課題	通行に支障が生じている道路の新設改良工事を実施することにより、安心・安全な通行の確保を図った。			
所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	02道路橋梁新設改良費	03社会資本整備総合交付金事業
細事業名	01 社会資本整備総合交付金事業			決算書 P.128
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
220,667千円	348,655千円	127,988千円	63.2%	334,780千円
目的	社会資本整備総合交付金を活用し、道路新設改良工事及び橋梁点検、橋梁修繕工事を行い、道路の安全性と利便性を高める。			
主要な事務・事業の概要	○道路新設改良	56,699千円		
	【継続】			
	(峰山町菅) 消山分畷下線	L=95m	道路新設	13,675千円
	(網野町網野) 長田妹線	L=590m	道路拡幅	16,530千円
	(網野町浜詰) 新開地通り	L=135m	側溝改良	6,895千円
	(久美浜町口馬地) 栃谷口馬地線	L=280m	道路拡幅	19,599千円
	○橋梁点検、修繕工事	92,696千円		
	橋梁点検業務 (218橋)	70,011千円		
	橋梁修繕業務 (6橋)	22,685千円		
	○橋梁改築負担金	68,000千円		
(網野町網野) 福田橋 (五反田東トン田線)	56,000千円			
(網野町下岡) 十王堂橋 (十王堂線)	12,000千円			
○事務費等	3,272千円			
旅費、消耗品費、燃料費、有料道路通行料、駐車場使用料、データ使用料、システム保守料、研修負担金				
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	220,676千円	
		実質的な予算執行率	99.9%	
■平成30年度への繰越事業	127,979千円			
・長田妹線 ほか3路線	平成31年3月完成予定	41,475千円		
・第二芦原橋	平成30年12月完成予定	2,916千円		
・三本木跨線橋ほか9橋	平成30年12月完成予定	65,588千円		
・橋梁改築負担金(十王堂橋)	平成31年3月完成予定	18,000千円		
主な財源	国補	社会資本整備総合交付金 (6.05/10)	128,019千円	
	府補	未来づくり交付金 (橋梁長寿命化対策経費)	2,687千円	
	市債	道路改良事業債 (合併特例債)	13,300千円	
	市債	道路改良事業債 (過疎対策債)	48,600千円	
成果・課題	○道路施設の新設改良工事及び修繕工事を社会資本整備総合交付金を活用し実施することにより、安心・安全な通行の確保を図った。			
	○今後も交付金を活用した事業を実施し、生活の利便性の向上と、安心・安全で快適な道づくりを推進していく必要がある。			
所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	02道路橋梁新設改良費	03社会資本整備総合交付金事業
細事業名	01 社会資本整備総合交付金事業 (繰越)			決算書 P.128
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
229,988千円	261,734千円	31,746千円	87.8%	261,734千円
目的	社会資本整備総合交付金を活用し、道路新設改良工事及び橋梁点検、橋梁修繕工事を行い、道路の安全性と利便性を高める。			
主要な事務・事業の概要	○道路新設改良	31,095千円		
	【継続】			
	(峰山町菅) 消山分畷下線	L=230m	道路新設	7,794千円
	(網野町網野) 長田妹線	L=590m	道路拡幅	9,951千円
	(久美浜町口馬地) 栃谷口馬地線	L=114m	道路拡幅	13,350千円
	○橋梁修繕工事	87,556千円		
	(峰山町杉谷) 早苗橋	2,143千円		
	(峰山町荒山) 新山橋	27,307千円		
	(大宮町・網野町) 三本木跨線橋・引原1号橋	12,837千円		
	(網野町切畑) 大畑橋・畷橋	7,608千円		
(弥栄町鳥取) 鳥取橋	21,111千円			
(久美浜町口馬地) 伊領橋	2,558千円			
(市内一円) 補修設計 (4橋)	13,992千円			
○橋梁改築負担金	111,337千円			
(網野町網野) 福田橋 (五反田東トン田線)	109,800千円			
(網野町下岡) 十王堂橋 (十王堂線)	1,537千円			
主な財源	国補	社会資本整備総合交付金 (6.5/10)	128,390千円	
	市債	道路改良事業債 (合併特例債)	85,400千円	
	市債	道路改良事業債 (過疎対策債)	11,600千円	
	市債	道路改良事業債 (過疎対策債)	11,600千円	
成果・課題	○道路施設の新設改良工事及び修繕工事を社会資本整備総合交付金を活用し実施することにより、安心・安全な通行の確保を図った。			
	○今後も交付金を活用した事業を実施し、生活の利便性の向上と、安心・安全で快適な道づくりを推進していく必要がある。			
所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	02道路橋梁新設改良費	03社会資本整備総合交付金事業
細事業名	02 社会資本整備総合交付金事業(効果促進事業)(繰越)			決算書 P.128
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
8,772千円	9,497千円	725千円	92.3%	9,497千円
目的	社会資本整備総合交付金を活用し、橋梁、その他附属物の点検を行い、道路の安全性と利便性を高める。			
主要な事務・事業の概要	○道路附属物、橋梁点検 道路附属物点検業務(52基) 橋梁点検業務(4橋)		8,772千円 6,861千円 1,911千円	
主な財源	国補	社会資本整備総合交付金(6.5/10)	785千円	
成果・課題	○道路事業と一体的に社会資本整備総合交付金を活用し実施することにより、道路施設の健全性を把握し、事故の未然防止を図った。 ○今後も生活の利便性の向上と、安心・安全で快適な道づくりを推進していく必要がある。			
所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	03除雪対策費	01除雪対策事業
細事業名	01 除雪事業			決算書 P.128
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
728,128千円	749,703千円	21,575千円	97.1%	183,160千円
目的	速やかな除雪作業を行うことで、積雪時における円滑な道路交通を確保し、市民生活の安全・安心を確保する。			
主要な事務・事業の概要	除雪計画に基づき、市道及び府委託路線など関係機関、委託業者及び委託地区と協力して速やかな除雪及び排雪作業を行った。 ○平成29年度京丹後市除雪計画《概要》 ・除雪期間 平成29年12月1日～平成30年3月15日 ・作業実施基準 平成28年度の教訓を踏まえ、平雪時の実施基準に加え、大雪時の実施基準と排雪作業の実施基準を設けた。 ・除雪路線数及び延長 延べ2,761路線、総延長1,000.29km ・配備除雪機械 282台(市149台、レンタル45台、業者88台) ・除雪作業委託契約相手方数 148団体(69業者、79地区) ○除雪・排雪作業出動日数内訳			
	町名	除雪全域出動	除雪一部出動	排雪作業
	峰山町	8日	18日	18日
	大宮町	5日	15日	15日
	網野町	7日	18日	23日
	丹後町	3日	26日	7日
	弥栄町	5日	29日	32日
	久美浜町	3日	22日	11日
	○除雪費用内訳	728,128千円		
	・除雪機械維持管理費	92,325千円		
	・除雪作業委託料	531,916千円		
	・排雪作業委託料	55,039千円		
	・除雪機械レンタル料	48,101千円		
	・除雪機械運転技能講習受講補助金(受講者13人:1/2補助)	104千円		
	・その他(除雪車庫維持管理費・通信運搬費・印刷製本費)	643千円		
主な財源	国補	社会資本整備総合交付金(2/3)	23,120千円	
	国補	寒冷地域道路事業費補助金	110,000千円	
	府委	府道除雪作業委託金	72,442千円	
	府委	歩道除雪作業委託金外	4,666千円	
	諸収入	伊根町風力発電所除雪作業委託金	408千円	
成果・課題	○見直した除雪計画に基づいた除雪・排雪作業を行い、市民生活の安全・安心に資することができた。 ○除雪計画の更なる見直し等を検討し、除雪作業が更に向上するよう取り組む必要がある。 ○除雪委託業者の確保に努め、市民生活の安全・安心に取り組む必要がある。			
所管課	建設部/管理課			

予算科目	08土木費	02道路橋梁費	03除雪対策費	01除雪対策事業
細事業名	02 除雪機械等整備事業			決算書 P.128
総合計画	計画項目	13 高速道路網と安全な生活道路網の整備促進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
16,157千円	16,157千円	0千円	100.0%	23,600千円
目的	大型除雪機械や地区へ貸与する小型除雪機械を購入し、除雪体制を整える。			
主要な事務・事業の概要	除雪機械の新規配備及び老朽化の著しい除雪機械の更新を行った。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会貸与除雪機械 (2台) <ul style="list-style-type: none"> ・久美浜町三原区 (3t級) ・大宮町奥大野区 (3t級) ○業者貸付除雪機械 (1台) <ul style="list-style-type: none"> ・久美浜町地域 (8t級) 	6,361千円		
		9,796千円		
主な財源	市債	除雪機械等整備事業債 (過疎対策債)	16,100千円	
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○積雪時の円滑な除雪を行うため、市内全域に除雪機械を配備し、冬季における安心・安全な市民生活の維持に資することができた。 ○老朽化した除雪機械の計画的な更新を進める必要がある。 			
所管課	建設部/管理課			

予算科目	08土木費	03河川費	01河川総務費	01急傾斜地崩壊対策事業
細事業名	01 急傾斜地崩壊対策事業			決算書 P.130
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
7,500千円	7,500千円	0千円	100.0%	14,000千円
目的	急傾斜地の崩壊を未然に防止し、安全・安心を確保するため、京都府が実施する急傾斜地崩壊対策事業等の費用の一部を負担する。			
主要な事務・事業の概要	京都府が実施する丹後町平地区及び網野町小浜地区の急傾斜地崩壊対策事業に対して負担金を支出した。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○急傾斜地崩壊対策事業負担金 (丹後町平) <ul style="list-style-type: none"> 総事業費：60,000千円 事業内容：用地買収・法面工 市負担金：3,000千円 (60,000千円 × 5%) ○急傾斜地崩壊対策事業負担金 (網野町小浜) <ul style="list-style-type: none"> 総事業費：20,000千円 事業内容：急傾斜地指定・用地買収・法面工 市負担金：2,000千円 (20,000千円 × 10%) ○土砂対策 (急傾斜) 事業負担金 (網野町小浜) <ul style="list-style-type: none"> 総事業費：5,000千円 事業内容：急傾斜地指定・用地買収・法面工 市負担金：500千円 (5,000千円 × 10%) ○災害関連緊急土砂対策 (急傾斜) 事業負担金 (丹後町平) <ul style="list-style-type: none"> 総事業費：10,000千円 事業内容：法面工 市負担金：2,000千円 (10,000千円 × 20%) 	5,000千円		
		500千円		
		2,000千円		
主な財源	市債	急傾斜地崩壊対策事業債 (合併特例債)	7,100千円	
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○急傾斜地崩壊対策事業を実施したことにより、急傾斜地の崩壊による災害の防止が図られた。 ○京都府が策定した優先度評価による中長期整備計画に基づき、計画的に事業実施する必要がある。 			
所管課	建設部/管理課			

予算科目	08土木費	03河川費	01河川総務費	50河川総務一般経費
細事業名	01 河川総務一般経費			決算書 P.130
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
128千円	134千円	6千円	95.5%	134千円
目的	河川管理を実施する上で必要な事務的経費。			
主要な事務・事業の概要	河川事業に必要な協会への負担金を支出した。			
	○普通旅費、有料道路通行料	6千円		
	○京都府砂防・治水・防災協会会費	122千円		
主な財源				
成果・課題	適切に事務を執行した。			
所管課	建設部/管理課			

予算科目	08土木費	03河川費	02河川維持費	01河川維持管理事業				
細事業名	01 河川維持補修事業			決算書 P.130				
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実						
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額				
57,399千円	73,133千円	15,734千円	78.4%	70,633千円				
目的	河川の除草を行うことで環境及び景観を保全し、通水断面の確保とともに通水等に支障が生じている河川施設の維持修繕を行い、浸水被害、事故の発生を未然に防止する。							
主要な事務・事業の概要	○河川維持工事 4,442千円							
	・(網野町高橋) 汁谷川 L=10m 護岸修繕 1,883千円							
	・(峰山町丹波) 大糸川 L=180m 浚渫 2,559千円							
	○河川環境整備委託料(府管理河川) 51,725千円							
	委託先: 自治区、作業単価: 25円/m ² (単位: 団体、千円)							
	町名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計
	委託先	18	11	15	9	13	47	113
	金額	5,362	3,851	1,955	7,718	9,522	23,317	51,725
	○市管理河川草刈委託料 1,018千円							
	委託先: 自治区等、作業単価: 25円/m ² (単位: 団体、千円)							
町名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	
委託先	6	2	5	1	2	3	19	
金額	384	154	112	50	97	221	1,018	
○湯川放水路樋門管理委託料(網野町木津地区) 176千円								
○架空配電線移設補償金(汁谷川) 38千円								
参考	繰越明許費を除いた最終予算額			57,434千円				
	実質的な予算執行率			99.9%				
■平成30年度への繰越事業 15,699千円								
・(大宮町周枳) 鶴川 平成30年9月完成予定 2,198千円								
・(大宮町久住) 木積川 平成30年12月完成予定 4,041千円								
・(丹後町此代) 堂の谷川 平成30年12月完成予定 4,200千円								
・(弥栄町芋野) 居地川 平成30年12月完成予定 2,760千円								
・(弥栄町和田野) 木橋川 平成30年12月完成予定 2,500千円								
主な財源	府委	河川環境整備委託金(10/10)		51,725千円				
	府委	湯川放水路樋門管理委託金(10/10)		176千円				
成果・課題	○河川に繁茂する雑草の除去や、傷んだ護岸を修繕することにより、河川環境の保全及び浸水被害・事故等の未然防止に資することができた。 ○河川の草刈り作業に従事する区民の高齢化等により、作業の実施が困難な地区があるため、実施体制等について、京都府と検討する必要がある。 ○河川構造物の老朽化及び経年損耗等が進行しており、定期的な点検及び計画的な修繕が必要である。							
所管課	建設部/管理課、土木課							

予算科目	08土木費	03河川費	03河川新設改良費	01河川改修事業					
細事業名	01 河川改修事業			決算書 P.130					
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額					
4,033千円	36,000千円	31,967千円	11.2%	36,000千円					
目的	通水等に支障が生じている河川施設の改修工事を行い、浸水被害、事故等の発生を未然に防止する。								
主要な事務・事業の概要	○河川改修工事 【継続】 (峰山町赤坂) 大糸川 L=31m 護岸工		4,033千円	4,033千円					
	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>4,034千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table>		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	4,034千円		実質的な予算執行率	99.9%	
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	4,034千円							
	実質的な予算執行率	99.9%							
	■平成30年度への繰越事業		31,966千円						
	(峰山町赤坂) 大糸川	平成30年7月完成	6,966千円						
	(網野町三津) 尺田川	平成31年3月完成予定	25,000千円						
主な財源	市債	河川整備事業債 (合併特例債)	3,800千円						
成果・課題	河川施設の改修工事を実施することにより浸水被害、災害等の発生の未然防止に向け進捗を図った。								
所管課	建設部/土木課								

予算科目	08土木費	03河川費	03河川新設改良費	01河川改修事業
細事業名	01 河川改修事業 (繰越)			決算書 P.130
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
11,040千円	11,195千円	155千円	98.6%	11,195千円
目的	通水等に支障が生じている河川施設の改修工事を行い、浸水被害、事故等の発生を未然に防止する。			
主要な事務・事業の概要	○河川改修工事 【新規】 (大宮町周枳) 鶴川 L=80m 河川改修 (網野町三津) 尺田川 L=80m 河川改修		11,040千円	7,963千円 3,077千円
	市債		河川整備事業債 (合併特例債)	10,400千円
主な財源	市債	河川整備事業債 (合併特例債)	10,400千円	
成果・課題	河川施設の改修工事を実施することにより、浸水被害、災害等の発生の未然防止に向け進捗を図った。			
所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	04都市計画費	01都市計画総務費	50都市計画総務一般経費
細事業名	01 都市計画総務一般経費			決算書 P.130
総合計画	計画項目	12 快適な都市空間の形成		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
309千円	443千円	134千円	69.7%	443千円
目的	都市計画マスタープランを推進し、都市計画審議会の運営及び都市計画に係る事務を円滑に進める。			
主要な事務・事業の概要	<p>都市計画業務(事業)を推進する上で必要な事務を実施した。</p> <p>○都市計画審議会の開催(1回) 89千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬 68千円 (14千円×2人、4千円×10人) ・費用弁償 21千円 <p>※委員数14人(報酬支払対象12人)</p> <p>○都市計画関連団体会費(4団体) 63千円</p> <p>○その他事務の経費 157千円</p> <p>職員旅費、書籍代、有料道路通行料など 久美浜一区街なみ整備施設管理費(公園水道代、街路灯保険料)</p>			
主な財源	府補	土地利用規制対策費交付金	46千円	
成果・課題	<p>○都市計画審議会において、峰山インター線等の都市計画道路を審議し、京都府へ案の申し出を行った。</p> <p>○将来都市構造の推進に向け、都市計画マスタープランに基づき、個別の都市計画の具体化について検討する必要がある。</p>			
所管課	建設部/都市計画・建築住宅課			

予算科目	08土木費	04都市計画費	02都市下水路費	01都市下水路等維持管理事業
細事業名	01 都市下水路等維持管理事業			決算書 P.132
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
14,922千円	14,945千円	23千円	99.8%	13,968千円
目的	災害に強いまちづくりを推進するため、都市下水路施設の維持管理を行い、住宅等への浸水被害を防止する。			
主要な事務・事業の概要	<p>網野都市下水路ポンプ施設等の点検及び修繕を実施するとともに、風呂川と小栓川の護岸維持工事を実施した。</p> <p>○網野ポンプ施設維持管理経費 10,371千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気、水道代 6,068千円 ・修繕料 881千円 ・監視装置電話回線、メール配信 278千円 ・電気工作物保安管理委託 882千円 ・機械設備等点検委託 2,143千円 ・その他(保険料、ごみ処理代、消耗品費) 119千円 <p>○網野下水路維持管理経費 1,818千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堆積土除去業務 1,364千円 ・草刈、浚渫業務 444千円 ・小栓川用地賃借料 10千円 <p>○工事請負費 2,733千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・護岸維持工事(風呂川、小栓川) 2,733千円 			
主な財源	使用料	都市下水路占用料	118千円	
成果・課題	<p>○内ヶ森排水区においては、雨水ポンプ効果により、台風18号の浸水被害を最小限に食い止めた。</p> <p>○網野都市下水路全般において経年劣化が見られるため、小栓川排水区の整備をはじめ、引き続き計画的に修繕を行っていく必要がある。</p>			
所管課	建設部/都市計画・建築住宅課			

予算科目	08土木費	04都市計画費	02都市下水路費	02内水処理対策事業
細事業名	01 内水処理対策事業			決算書 P.132
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
30,548千円	187,360千円	156,812千円	16.3%	137,360千円
目的	社会資本整備総合交付金を活用し、公共下水道浸水対策事業を実施することにより、内水による浸水被害の発生を未然に防止する。			
主要な事務・事業の概要	○小栓川排水区整備事業		30,000千円	
	・小栓川雨水ポンプ場建設工事		30,000千円	
	○事務費（旅費、消耗品費、燃料費、有料道路通行料）		548千円	
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	30,560千円	
		実質的な予算執行率	99.9%	
	■平成30年度への繰越事業		156,800千円	
	・小栓川雨水幹線改修工事		平成30年10月完成予定 34,000千円	
	・内水処理対策事業認可設計業務		平成30年10月完成予定 2,800千円	
	・小栓川雨水ポンプ場建設工事		平成31年3月完成予定 120,000千円	
主な財源	国補	浸水対策下水道事業費補助金（5/10）	15,000千円	
	市債	都市下水路整備事業債（合併特例債）	14,500千円	
成果・課題	網野町地内の小栓川排水区の事業に着手し、浸水被害軽減に向けて進捗を図るとともに、早期に効果が発現するよう効率的に事業を実施する必要がある。			
所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	04都市計画費	02都市下水路費	02内水処理対策事業
細事業名	01 内水処理対策事業（繰越）			決算書 P.132
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
80,564千円	85,272千円	4,708千円	94.4%	85,272千円
目的	社会資本整備総合交付金を活用し、公共下水道浸水対策事業を実施することにより、内水による浸水被害の発生を未然に防止する。			
主要な事務・事業の概要	○内ヶ森排水区整備事業		3,000千円	
	・内ヶ森第1雨水ポンプ場水処理施設工事		3,000千円	
	○小栓川排水区整備事業		77,564千円	
	・小栓川、松原雨水幹線測量設計業務		11,464千円	
	・小栓川雨水ポンプ場設計業務		66,100千円	
主な財源	国補	浸水対策下水道事業費補助金（5/10）	35,255千円	
	市債	都市下水路整備事業債（合併特例債）	43,000千円	
成果・課題	○内ヶ森第1雨水ポンプ場が竣工し、内ヶ森排水区の浸水被害対策が図れた。 ○網野町地内の小栓川排水区の事業に着手し、浸水被害軽減に向けて進捗を図るとともに、早期に効果が発現するよう効率的に事業を実施する必要がある。			
所管課	建設部/土木課			

予算科目	08土木費	04都市計画費	03公園費	01公園等指定管理運営事業																		
細事業名	01 都市公園等維持整備事業			決算書 P.132																		
総合計画	計画項目	12 快適な都市空間の形成																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																		
100,341千円	210,971千円	110,630千円	47.5%	210,266千円																		
目的	都市公園を適正に維持管理し、市民が快適で安全・安心に利用できるようにする。また、峰山途中ケ丘公園の東側に新たな駐車場を整備し、駐車場不足を解消する。																					
主要な事務・事業の概要	<p>指定管理による適切な施設管理と利用者サービスの向上を図る事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○峰山途中ケ丘公園・峰山総合公園維持管理経費 31,748千円 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理委託料 29,914千円 ・用地賃借料(借上面積:1,995㎡) 203千円 ・その他(修繕料、備品購入費、看板電気代、保険料他) 1,631千円 ○八丁浜シーサイドパーク維持管理経費 15,848千円 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理委託料 15,539千円 ・その他(備品購入費、保険料) 309千円 ○工事請負費他 52,745千円 <ul style="list-style-type: none"> ・峰山途中ケ丘公園駐車場造成工事 40,874千円 ・峰山総合公園テニスコート改修工事 1,296千円 ・八丁浜シーサイドパーク屋外照明灯改修工事 1,703千円 ・峰山途中ケ丘公園駐車場用地の買収及び立木補償 8,872千円 <p>(参考) 都市公園利用状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用数</th> <th>利用料金</th> <th>施設名</th> <th>利用数</th> <th>利用料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山途中ケ丘公園</td> <td>25,805人</td> <td>530千円</td> <td>八丁浜シーサイドパーク</td> <td>18,916人</td> <td>193千円</td> </tr> <tr> <td>峰山総合公園</td> <td>22,143人</td> <td>2,260千円</td> <td>八丁浜有料駐車場</td> <td>8,648台</td> <td>4,324千円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">参考 繰越明許費を除いた最終予算額 100,528千円 実質的な予算執行率 99.8%</p> <p>■平成30年度への繰越事業 110,443千円 ・峰山途中ケ丘公園駐車場造成工事 平成31年3月完成予定</p>				施設名	利用数	利用料金	施設名	利用数	利用料金	峰山途中ケ丘公園	25,805人	530千円	八丁浜シーサイドパーク	18,916人	193千円	峰山総合公園	22,143人	2,260千円	八丁浜有料駐車場	8,648台	4,324千円
施設名	利用数	利用料金	施設名	利用数	利用料金																	
峰山途中ケ丘公園	25,805人	530千円	八丁浜シーサイドパーク	18,916人	193千円																	
峰山総合公園	22,143人	2,260千円	八丁浜有料駐車場	8,648台	4,324千円																	
主な財源	使用料	都市公園占用料	582千円																			
	使用料	都市公園使用料	63千円																			
	市債	都市公園整備事業債(合併特別債)	47,200千円																			
	市債	過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)	27,100千円																			
成果・課題	<p>○都市公園の維持管理を適正に実施し、利用者の安全で安心な利用に資することができた。</p> <p>○都市公園施設の老朽化対策として、適切な点検や計画的な補修、更新を行い、施設の長寿命化を図る必要がある。</p>																					
所管課	建設部/都市計画・建築住宅課																					

予算科目	08土木費	04都市計画費	03公園費	01公園等指定管理運営事業
細事業名	01 都市公園等維持整備事業(繰越)			決算書 P.132
総合計画	計画項目	12 快適な都市空間の形成		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
8,632千円	10,087千円	1,455千円	85.5%	10,087千円
目的	都市公園施設の機能向上及び老朽化対策として、峰山球場のスコアボードを電光表示式に改修する。また、日本野球機構贈呈のベースウォールの贈呈式を行う。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・京丹後球場スコアボード改修整備工事(完成払) 8,502千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・スコアボード点灯式、ベースウォール贈呈式会場設営委託料 130千円 			
主な財源	市債	都市公園整備事業債(合併特別債)	8,000千円	
成果・課題	都市公園施設の機能向上及び老朽化対策を行うことができた。			
所管課	建設部/都市計画・建築住宅課			

予算科目	08土木費	04都市計画費	04下水道整備費	01公共下水道事業特別会計繰出金																																
細事業名	01 公共下水道事業特別会計繰出金			決算書	P.132																															
総合計画	計画項目	16 きれいな水を循環させる上下水道の整備																																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																
867,000千円	867,000千円	0千円	100.0%	867,000千円																																
目的	総務省から示される下水道事業に対する繰出基準を参考に公共下水道事業特別会計へ繰出金を支出することにより、同会計の経営の健全化を促進し経営基盤の強化を図る。																																			
主要な事務・事業の概要	一般会計から公共下水道事業特別会計に対して繰出金を支出した。																																			
	<p>【繰出金の内容】</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項 目</th> <th style="width: 15%;">公共下水</th> <th style="width: 15%;">特環下水</th> <th style="width: 10%;">合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起債償還元金</td> <td>19,474</td> <td>23,165</td> <td>42,639</td> </tr> <tr> <td>起債償還利子</td> <td>5,309</td> <td>5,593</td> <td>10,902</td> </tr> <tr> <td>分流式下水道等経費</td> <td>317,074</td> <td>308,552</td> <td>625,626</td> </tr> <tr> <td>高資本対策経費</td> <td>100,917</td> <td>85,297</td> <td>186,214</td> </tr> <tr> <td>児童手当</td> <td>922</td> <td>577</td> <td>1,499</td> </tr> <tr> <td>地方公営企業法適用経費</td> <td>120</td> <td>0</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>443,816</td> <td>423,184</td> <td>867,000</td> </tr> </tbody> </table>					項 目	公共下水	特環下水	合 計	起債償還元金	19,474	23,165	42,639	起債償還利子	5,309	5,593	10,902	分流式下水道等経費	317,074	308,552	625,626	高資本対策経費	100,917	85,297	186,214	児童手当	922	577	1,499	地方公営企業法適用経費	120	0	120	合 計	443,816	423,184
項 目	公共下水	特環下水	合 計																																	
起債償還元金	19,474	23,165	42,639																																	
起債償還利子	5,309	5,593	10,902																																	
分流式下水道等経費	317,074	308,552	625,626																																	
高資本対策経費	100,917	85,297	186,214																																	
児童手当	922	577	1,499																																	
地方公営企業法適用経費	120	0	120																																	
合 計	443,816	423,184	867,000																																	
主な財源																																				
成果・課題	/																																			
所管課	上下水道部/下水道整備課																																			

予算科目	08土木費	04都市計画費	04下水道整備費	02雨水貯留槽設置事業	
細事業名	01 雨水貯留槽設置事業補助金			決算書	P.132
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
135千円	135千円	0千円	100.0%	900千円	
目的	豪雨時の雨水の流出を抑制して内水による浸水被害を軽減するため、雨水貯留槽の普及を図り、設置者に対し補助金を交付する。				
主要な事務・事業の概要	○雨水貯留槽設置補助金				135千円
	・雨水貯留槽設置補助金(3基)				135千円
※補助率：4分の3(上限：45,000円) ※対象区域：網野町網野、浅茂川、下岡の一部区域					
主な財源	府補	雨水貯留施設設置事業費補助金(1/3)			45千円
成果・課題	○地域住民による雨水の流出抑制のため雨水貯留施設の設置に対して助成することにより、浸水被害の軽減に向け進捗が図れた。 ○補助制度の十分な周知に努め、さらなる浸水被害の軽減を図る必要がある。				
所管課	建設部/土木課				

予算科目	08土木費	05住宅費	01住宅管理費	02市営住宅維持管理事業
細事業名	01 市営住宅維持管理事業			決算書 P.132
総合計画	計画項目	14 安全でうるおいのある住環境の形成		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
159,915千円	159,925千円	10千円	99.9%	172,750千円
目的	公営住宅と特定公共賃貸住宅の建物や施設に係る維持管理を行い、入居者へ良好な住宅を提供し、生活の安定と社会福祉の増進を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>特定公共賃貸住宅4戸を含む市営住宅373戸の住居や共用施設に係る維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○修繕、環境整備 9,835千円 <ul style="list-style-type: none"> ・退去及び維持修繕(121件) 9,127千円 ・草刈、雑木伐採、施設清掃 708千円 ○清掃保守点検 52千円 <ul style="list-style-type: none"> 浄化槽検査、消防設備点検、貯水槽清掃点検 52千円 ○土地借上料(市営住宅6団地) 2,796千円 <ul style="list-style-type: none"> ※用地借上面積 : 11,026.39㎡ 2,796千円 ○堤団地(北棟)改修工事監理、意図伝達業務委託 2,992千円 ○工事請負費 142,301千円 <ul style="list-style-type: none"> ・堤団地(北棟)改修工事(RC造3階建12戸) 138,697千円 ・御陵団地高位水槽改修、成願寺南団地棟瓦改修等 2,305千円 ・解体工事(小浜団地2戸) 1,299千円 ○その他 1,939千円 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費、電気・ガス・水道代、家電借上料、保険料ほか 			
主な財源	使用料	市営住宅使用料現年分	10,653千円	
	国補	社会資本整備総合交付金	19,062千円	
	国補	公的賃貸住宅家賃対策調整補助金(1/2)	2,281千円	
	諸収入	堤団地入居者光熱水費使用料	215千円	
	市債	市営住宅改修事業債(公営住宅建設事業債)	122,600千円	
成果・課題	<p>○堤団地(北棟)の大規模改善事業や解体工事等により、良好な住宅提供及び健全な住環境の推進が図られた。</p> <p>○平成28年8月に国の「公営住宅等長寿命化計画策定指針」が改定されたことを受け、平成29年度に市の「京丹後市公営住宅ストック総合活用計画」を改定した。</p> <p>○老朽化の進んだ団地について公営住宅ストック総合活用計画に基づき、住宅の改善、建替及び用途廃止を推進して安心して暮らせる住宅整備を更に進める必要がある。</p>			
所管課	建設部/都市計画・建築住宅課			

予算科目	08土木費	05住宅費	01住宅管理費	04空家等対策事業
細事業名	01 空家等対策事業			決算書 P.134
総合計画	計画項目	14 安全でうるおいのある住環境の形成		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
4,323千円	4,329千円	6千円	99.8%	1,025千円
目的	空家等対策計画に基づく施策を推進し、市民の安全・安心の確保、生活環境の保全及び空家等の活用促進を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>事前指導や行政措置により老朽危険空家の除却を促進するとともに、所有者等の特定、流通促進の施策検討を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○空家等対策協議会の開催(3回) 223千円 <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬 148千円(14千円×延べ6人、4千円×延べ16人) ・費用弁償 75千円 ※委員数9人(報酬支払対象8人) ○緊急安全措置等経費(消耗品費) 188千円 ○空家対策パンフレット 173千円 <ul style="list-style-type: none"> ・空家等相続登記等促進パンフレット(8頁 3,000部) ・空家等対策促進等パンフレット(8頁 3,000部) ○所有者等特定調査経費 1,739千円 <ul style="list-style-type: none"> 空家等所有者等特定調査業務委託、通信運搬費 ○特定空家等調査経費 151千円 <ul style="list-style-type: none"> 特定空家等調査業務委託 ○空家等基礎調査経費(著作物使用料) 55千円 ○工事請負費 1,549千円 <ul style="list-style-type: none"> 特定空家等除却工事【略式代執行】(久美浜町橋爪地内 1件) ○その他事務の経費 245千円 <ul style="list-style-type: none"> 旅費(費用弁償・職員)、有料道路通行料 			
主な財源	国補	社会資本整備総合交付金(2/5)	416千円	
	国補	先駆的空家対策モデル事業補助金	2,200千円	
成果・課題	<p>○空家等対策計画、空家等対策の推進に関する特別措置法及び条例に基づき、空家等の管理や除却等の促進、行政措置による危険空家の除却等を実施したほか、所有者不明の予防及び流通促進の取組の検討を進めた。</p> <p>○計画及び条例に基づき、空家等の管理促進、活用促進、特定空家等の対処を実施し増加の抑制をしていく必要がある。</p>			
所管課	建設部/都市計画・建築住宅課			

予算科目	08土木費	05住宅費	01住宅管理費	05久借定住促進住宅維持管理事業
細事業名	01 久借定住促進住宅維持管理事業			決算書 P.134
総合計画	計画項目	14 安全でうるおいのある住環境の形成		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
333千円	349千円	16千円	95.4%	349千円
目的	丹後定住促進住宅久借団地の適切な維持管理を図り、丹後町宇川地域の定住を促進する。			
主要な事務・事業の概要	<p>丹後定住促進住宅の適切な維持管理に努めた。</p> <p>棟数：3棟</p> <p>○修繕料（バルコニーの修繕、浴室給湯水栓取替等） 299 千円</p> <p>○火災保険料・浄化槽検査手数料 34 千円</p>			
主な財源	使用料	市営住宅使用料現年度分	314千円	
成果・課題	<p>○住宅の維持修繕を行い、住宅の保全管理を進め、入居者へ良好な住宅環境を提供することができた。</p> <p>○当該住宅は、建築後17年が経過しており、今後修繕費の増加が見込まれるが、定期的な修繕を行いながら施設の適正な維持管理を図る必要がある。</p>			
所管課	建設部/都市計画・建築住宅課			

予算科目	08土木費	05住宅費	01住宅管理費	50住宅一般経費
細事業名	01 住宅一般経費			決算書 P.134
総合計画	計画項目	14 安全でうるおいのある住環境の形成		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
951千円	1,101千円	150千円	86.3%	1,101千円
目的	市営住宅の維持管理及び建築事業に係る事務を円滑に進める。			
主要な事務・事業の概要	<p>市営住宅の家賃算定や入居・退去等に係る事務を実施した。</p> <p>○市営住宅入居者選考委員会の開催（2回） 58 千円</p> <p>・委員報酬 52 千円（4千円×延べ13人）</p> <p>・費用弁償 6 千円</p> <p>※委員数8人（報酬支払い対象7人）</p> <p>○公営住宅管理システム保守委託料 146 千円</p> <p>○建築事業事務経費 487 千円</p> <p>・建築積算ソフトウェア借上料 361 千円</p> <p>・単価データ使用料 119 千円</p> <p>・建築関係講習会負担金 7 千円</p> <p>○その他事務経費 260 千円</p> <p>職員旅費、書籍代、印刷代、有料道路通行料ほか</p>			
主な財源	使用料	市営住宅使用料現年分	944千円	
成果・課題	<p>市営住宅空家入居募集を2回実施し、住宅に困窮する方への住宅提供に係る募集業務を行うとともに市営住宅278戸の入居管理と運営ができた。</p>			
所管課	建設部/都市計画・建築住宅課			

予算科目	08土木費	05住宅費	03住宅耐震事業費	01住宅・建築物耐震改修等事業	
細事業名	01 住宅・建築物耐震改修等事業			決算書	P.134
総合計画	計画項目	14 安全でうるおいのある住環境の形成			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
4,622千円	4,661千円	39千円	99.1%	9,761千円	
目的	昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震診断・耐震改修等を推進し、地震による建物の倒壊から住民の生命・財産を守るとともに減災を目指す。				
主要な事務・事業の概要	<p>国の「建築物の耐震化緊急対策方針」を受け、昭和56年以前の木造住宅の耐震診断や耐震改修に係る費用の助成を行った。</p> <p>○事務費（職員旅費、有料道路通行料） 22千円</p> <p>○木造住宅耐震診断委託料 400千円 50千円×8件 業務内容 木造住宅耐震診断士による木造住宅の耐震性の判定 対象建物 昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた住宅 費用負担 診断料53千円のうち、市が50千円、申請者が3千円を負担</p> <p>○木造住宅耐震改修補助金 3,600千円 900千円×4件 補助内容 昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅で、耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満のものを、耐震改修によりそれ以上とする工事に対して補助</p> <p>補助金 改修工事等に要した費用の4分の3の額（その額が900千円を超えるときは900千円を限度）</p> <p>○木造住宅簡易耐震改修補助金 600千円 300千円×2件 補助内容 昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅で、耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満のものを、部分的な改修により耐震性が向上する工事に対して補助（屋根の軽量化・壁補強等）</p> <p>補助金 改修工事等に要した費用の4分の3の額（その額が300千円を超えるときは300千円を限度）</p>				
主な財源	国補	建築物耐震改修等事業費補助金（耐震診断1/2、耐震改修1/4）	1,250千円		
	府補	建築物耐震改修等事業費補助金（耐震診断1/4、耐震改修1/2）	2,200千円		
成果・課題	<p>○耐震診断士派遣及び耐震改修工事により耐震化率が向上し、市民の安全・安心な住まい整備につながった。</p> <p>○平成29年2月に「京都府建築物耐震改修促進計画」が策定されたことを受け、平成29年度に市の「建築物耐震改修促進計画」の見直しを実施した。</p> <p>○平成29年度より耐震シェルターを補助対象に追加したが、利用希望者が無かったことから、更なる制度周知を進める必要がある。</p>				
所管課	建設部／都市計画・建築住宅課				

予算科目	08土木費	06港湾費	01港湾総務費	01アムニティーク美浜管理事業					
細事業名	01 アムニティーク美浜管理事業			決算書	P.134				
総合計画	計画項目	5 次世代への美しい自然環境の継承							
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額					
1,981千円	1,991千円	10千円	99.4%	2,424千円					
目的	アムニティーク美浜公園を適正に管理し、市民及び観光客へ憩いの場を提供する。								
主要な事務・事業の概要	<p>○維持管理費 271千円 消耗品費、光熱水費、街路灯修繕等</p> <p>○アムニティーク美浜公園管理委託料 1,710千円 草刈業務、芝生管理、トイレ清掃</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>アムニティーク美浜（全体面積28,154.39㎡） 京都府と京丹後市が整備した施設を一体的に管理しているものであり、京都府施設の管理に係る経費については、京都府から委託金を受ける。</p> <p>（面積内訳）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">京都府</td> <td style="text-align: right;">10,575.29㎡</td> </tr> <tr> <td>京丹後市</td> <td style="text-align: right;">17,579.10㎡</td> </tr> </table> </div>					京都府	10,575.29㎡	京丹後市	17,579.10㎡
京都府	10,575.29㎡								
京丹後市	17,579.10㎡								
主な財源	府委	アムニティーク美浜管理委託金	1,598千円						
成果・課題	アムニティーク美浜公園の適正な管理により、市民や観光客へ憩いの場を提供し、地域活性化に寄与した。								
所管課	建設部／管理課								

予算科目	08土木費	06港湾費	01港湾総務費	50港湾総務一般経費
細事業名	01 港湾総務一般経費			決算書 P.134
総合計画	計画項目	5 次世代への美しい自然環境の継承		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
3,689千円	3,729千円	40千円	98.9%	1,514千円

目的	久美浜港湾の漂着ゴミ等の清掃業務を行い、港湾環境及び景観を保全する。		
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○久美浜港湾清掃業務委託料 3,469千円 <ul style="list-style-type: none"> ・通常分 278千円 実施地区：浦明、十楽 ・災害分 3,191千円 実施地区：葛野、長柄、浦明、神崎、西本町、湊宮、一区 ※港湾隣接地区へ委託し実施 ○十楽埋立地管理委託料（草刈作業） 70千円 ○全国海岸協会負担金 30千円 ○京都府海岸協会負担金 70千円 ○日本港湾協会負担金 50千円 		
主な財源	府補 府委	海岸漂着物地域対策推進事業補助金（10/10） 久美浜港湾清掃業務委託金（10/10）	417千円 3,052千円
成果・課題	○京都府から受託した久美浜港湾内の清掃業務において、港湾に隣接している自治会等へ再委託し、港湾の環境保全を図ることができた。 ○豪雨時等に河川から港湾に流れ込む大量の漂着ゴミ等の堆積に対しても、引き続き、緊急対応ができるよう京都府に要望していく。		
所管課	建設部/管理課		

予算科目	09消防費	01消防費	01常備消防費	02消防本部総務業務
細事業名	01 消防本部総務業務			決算書 P.134
総合計画	計画項目	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
9,315千円	9,436千円	121千円	98.7%	8,770千円

目的	消防業務の企画、調整、施設の管理及び職員の被服等貸与並びに安全衛生管理等を行い、円滑な業務遂行を図る。		
主要な事務・事業の概要	消防長会、府立消防学校、消防・防災関連会議等への出席、制服等職員貸与品の購入、事務用品、コピー代、電話代等の支払い事務を行った。 消防活動に万全の体制で対応するため、職員の健康管理・増進事業について積極的に取り組んだ。 ※消防吏員97人（平成30年3月末現在）		
	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費 835千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防長会、消防学校、京都府主催会議等 ○消耗品費 5,012千円 <ul style="list-style-type: none"> ・現任職員貸与被服等購入費（制服、活動服、救助服等） 1,279千円 ・平成30年度新規採用職員貸与被服等購入費（制服等） 1,484千円 ・仮眠寝具等購入費 207千円 ・法令関係図書、事務用品、コピー代等 2,042千円 ○通信運搬費 1,313千円 <ul style="list-style-type: none"> ・電話料金、郵便料金、久美浜有線放送料金等 ○肝炎ウイルス検診委託料等（平成29年度新規採用職員3人） 94千円 ○職員健康診断委託料 789千円 <ul style="list-style-type: none"> ・潜水業務健康診断（11人） ・B型・C型肝炎抗体検査（78人） ・労働安全衛生法に基づく消防職員第2回目健康診断（交代制勤務者75人） ○コピー機借上料、印刷機借上料、テレビ受信料等 484千円 ○全国消防長会等負担金 403千円 ○その他事務経費等 385千円 		
主な財源			
成果・課題	○職員の健康・安全管理を適切に行うことで、24時間体制の常備消防活動を維持・運用することができた。 ○事務用品、消耗品費等の発注を消防本部総務課で一括して行うなど、経費の節減に努めた。		
所管課	消防本部/総務課		